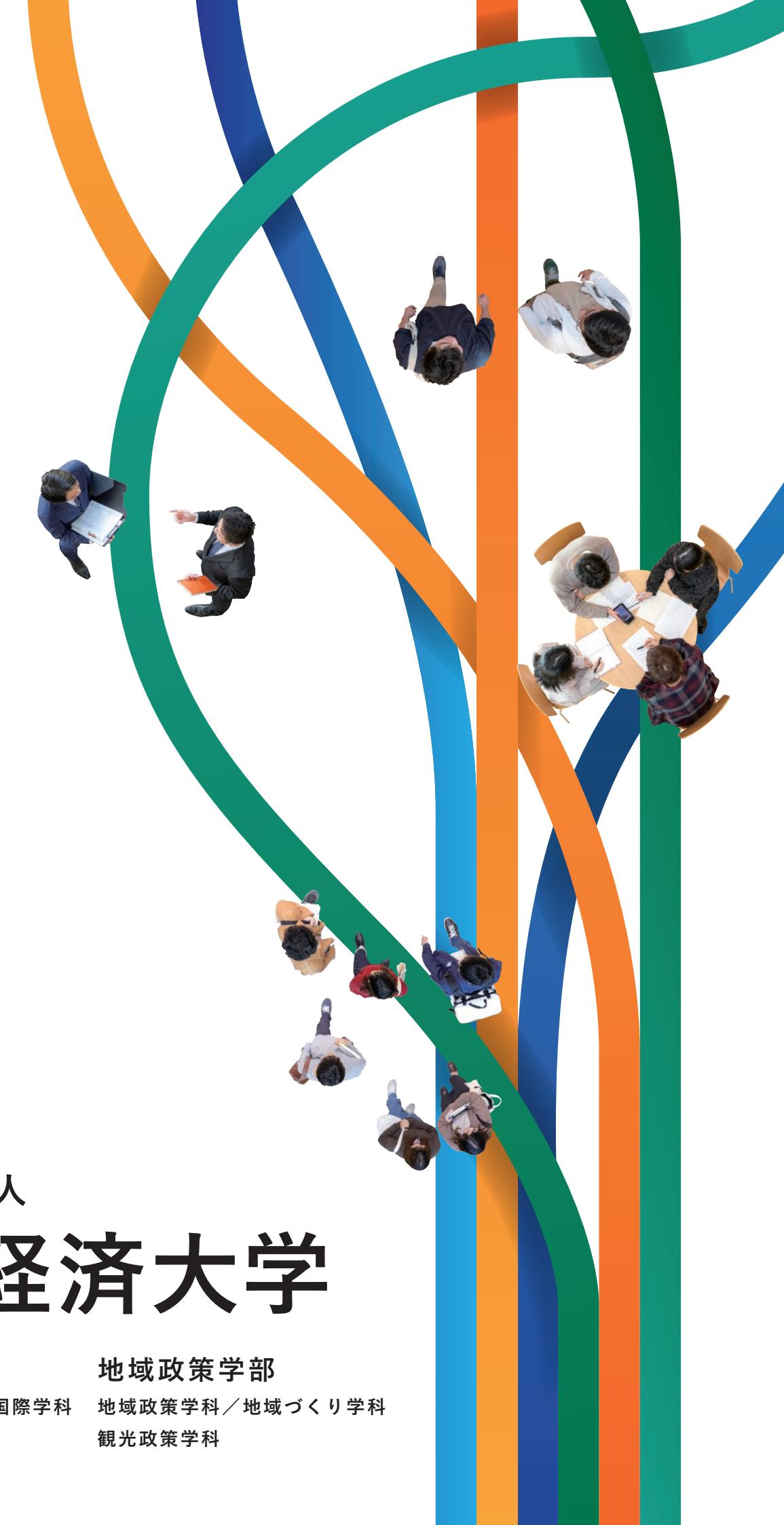


# CAMPUS GUIDE 2022

TAKASAKI CITY UNIVERSITY OF ECONOMICS CAMPUS GUIDE 2022



公立大学法人  
**高崎経済大学**

[発行] 経済学部  
地域政策学部

〒370-0801 群馬県高崎市上並木町1300番地  
TEL.027-343-5417 FAX.027-343-4830

 @tcue\_PR  YouTube 高崎経済大学公式チャンネル

WEB SITE  
<https://www.tcue.ac.jp/>



公立大学法人 高崎経済大学

公立大学法人  
**高崎経済大学**

経済学部

経済学科／経営学科／国際学科

地域政策学部

地域政策学科／地域づくり学科

観光政策学科

# 可能性を広げる 未来への分岐点

たえず変化を続ける社会の中で

自分の立ち位置を把握し、

しっかりと未来を見据えることが大切です。

多様な学び環境に恵まれた

高崎経済大学を分岐点に

自分の可能性を広げ、

進むべき未来を明確にしませんか。

## SPECIAL CONTENTS

卷頭特集



## VISION ＜描く未来を想像する＞

全国各地で活躍する卒業生の姿、本学で学生生活を送る先輩や、これから社会人として歩き始める先輩の姿、数年後の自分はどこへ向かいたいのか、まずは見定めることができます。

▶ page 03



## EDUCATION ＜多様な教育で知を高める＞

2学部6学科体制による学び環境で、地域社会の実態を直接学ぶことができる少人数のゼミナール教育を重視しています。また、経済のグローバル化が進む中、国際社会に対応できる教育環境にも力を入れています。

▶ page 09



## DIALOGUE ＜対話を通じて自己と向き合う＞

全都道府県から集まった多くの学生や海外からの留学生との出会いを通じて、様々な価値観や文化に触れる交流拠点となっています。また、ゼミのフィールドワークなどで学外との関わりをとおし新しい発見や視野を広げることができます。

▶ page 11



## ACTION ＜多くの経験を得る行動力＞

本学ではボランティアやNPO活動にも力を入れており、社会貢献をとおして様々な経験を積むことができます。

▶ page 13

# 思い描く未来像を明確に全国各地で活躍する卒業生



目標や夢を模索し成長できる環境が整った場所

地元の県庁で、危機管理や防災関係の部署で働いています。災害対応というのは行政の仕事の中でも根幹となる重要な業務で、責任とやりがいは大きく、県内の自治体のために働いていることが強く感じられます。

ゼミでは常に自分の意見や考えを持ち、相手に伝えることの大切さを学びました。ゼミの様々な活動を通じて意見を持ち、相手に伝えることができるようになりました。在学中は戸惑い、苦労したこと、今では仕事につながる貴重な経験をさせていただいたと感謝しております。

高校生の段階では、将来について漠然としたイメージしか持てない人も多いかと思います。高経大は、目標や夢を模索し成長していくための環境が整った場所ですし、何より自分の興味や関心、課題を全力で取り組むことのできる大学だと思います。

佐賀県庁  
政策部 危機管理報道局 危機管理防災課

北村 剛さん

2016年度 経済学部 経営学科 卒業  
(佐賀県立佐賀北高等学校 出身)



積極的に行動すればするほど得られるものが多くある

支店長の下で支店のひとつの部署を統括しています。次長として「融資」を専門にお客様からお借入の相談を受け、申請書や契約書を作成します。融資業務を通じ、お客様の夢の実現を後押ししてきた時や自分の仕事が社会の役に立っていると感じる時には非常にやりがいを感じます。

在学中は、積極的に様々な活動を行いました。そこで学んだ経済全般や会計学等の知識は日々の業務に直結しています。また限られた時間で成果をあげるための行動や周りを巻き込み目標に向かってどう行動するかなど、よく悩み解決してきました。現職では様々な業務や部下からの相談事等を並行して進めていますが、大学時代の経験が生かされていると思います。

高経大には自分で積極的に行動すればするほど得られるものが多くあります。

将来に迷っている学生さんも、ぜひ高経大で将来の目標を見つけて、幸の多い学生生活を送ってください。

株式会社群馬銀行  
前橋支店 次長(融資係)

吉田 智絵さん

1999年度 経済学部 経営学科 卒業  
(群馬県・東京農業大学第二高等学校 出身)



大学時代の経験が日頃の業務で礎となっています

衣料用洗剤「アタック」のマーケティング担当として、新商品の計画立案や売上管理、広告・販売戦略の企画と実行を行っています。お客様の洗濯に対する悩みと向き合い、解決提案ができる商品を生み出します。実際に購入されたお客様からお礼の言葉を頂戴したときは、何ものにも代え難い喜びとやりがいを感じる瞬間です。

在学中は、サークル・アルバイトでは、多くの方々と関わる機会がありました。それぞれのコミュニティで自分はどう貢献できるのかを考え、行動したことは、最も自分を成長させた点だと思います。現職は研究・生産・営業の各部門や代理店様など、沢山の方をまとめます。大学時代の経験が生かされています。

高経大は勉強もサークルも充実できる環境が整っています。大学周辺は初めての1人暮らしをするにも便利です。高経大なら充実した大学生活を送れると思います。

花王株式会社  
ハイジーン・リビングケア事業部門  
ファブリックケア事業部

東江 憲太郎さん

2014年度 経済学部 経営学科 卒業  
(沖縄県立那覇国際高等学校 出身)



なんでも挑戦することが将来につながります

住民票や印鑑証明の発行、婚姻届や出生届の戸籍事務などを行っています。婚姻届を受取るときは、市民の方にとって、一生の記念となる大切な日なので緊張しますが、人生での大きなイベントに関われるというのは、この仕事ならではだと思います。

大学では、硬式庭球部に所属していました。目標である試合に勝つためだけでなく、円滑に活動ができるように、それぞれの担当を決め仕事をしていくため、考え、悩み、ぶつかり合ったことが、社会人としての仕事への関わり方に大きく影響していると思います。

大学は授業を選ぶことから始まり、自分で考えて行動、生活をします。やってみたいと思ったことは、なんでも行動に移せる時期です。どんなことでも必ず将来につながります。いろいろなことに挑戦してください。

高崎市役所  
箕郷支所 市民福祉課

丸岡 真梨子さん

2006年度 地域政策学部 地域政策学科 卒業  
(群馬県立高崎女子高等学校 出身)



様々な人との交流が自身の成長へつながりました

列車の運行管理の業務を行っています。私たちが計画した手配が多くのお客様に影響を与える事に、責任とやりがいを感じています。

ゼミでは、机上で学ぶだけでなく、実際に現地に足を運ぶことの重要性を学びました。また、大勢の前で調査報告をした経験は現在でも相手に物事を伝える場面で役立っています。

映画研究部に入り、自主製作の映画を作り上げる中で学んだチームワークの大切さは現在の業務に生かされています。ゼミ、サークル、アルバイトをとおして、今まで関わることの無かった人たちとの出会いがありました。様々な考え方や価値観を持つ人との交流が自身の考え方の変化や成長につながりました。

大学卒業後も、様々な地域・業種で働く友人と交流があるのが今の財産となっています。

JR東日本(東日本旅客鉄道株式会社)  
長野支社 運輸部 輸送課 指令室

戸津 玄太さん

2011年度 地域政策学部 観光政策学科 卒業  
(長野県長野西高等学校 出身)



大学での経験は必ず自身の大きな糧となります

CNS(中枢神経系領域)専任MRとして、先生方に医薬品の適正使用について情報の提供・収集・伝達を行っています。人の役に立てる営業がしたいと考え、医薬品は生命に直結する製品であり、社会への貢献度が高く、また専門性の高さも魅力を感じました。

仕事では、積極的に発言する場や大勢の前で話す製品説明会の機会もあり、ディベートや卒業論文発表会など、ゼミ活動で身についたプレゼンテーションスキルが役立っています。

サークル活動でも、合宿やイベントの企画立案から運営まで仲間と活発に議論し進めたことで、「自ら考え学ぶこと」と「組織の目標に向かって努力する姿勢」が備わりました。

様々なことに挑戦し、自らの未来を切り拓いてください。経験は必ず自身の大きな糧となります。

Meiji Seika ファルマ株式会社  
CNS東日本統括部 CNS北関東営業所 主任

齋藤 恵子さん  
2008年度 地域政策学部 地域政策学科 卒業  
(群馬県・新島学園高等学校 出身)

# 定めた未来へ歩き出す



No.1

日本航空株式会社 内定

運航乗務職訓練生

ゼミの教授の言葉に助けられ、  
進むべき道が見えました

幼い頃からの、憧れであるパイロットを目指すために就職活動をしてきました。ゼミの教授は常に自分の意見を受け入れてくれ、アドバイスをくださいました。特に最後、就職先を決める際には「自分のやりたいことを追い求めればいいじゃないですか。」という言葉に助けられ、本当に感謝しています。高絶大は、47都道府県から様々な学生が集っているため、多くの価値観に触れることができました。それにより広い視野と考え方を得ました。この経験は、就職活動において自分の意見を述べる際に、主観的な意見のみならず多角的な意見も述べることができ、相手との円滑なコミュニケーション力を身につけることができました。

伊東 大拓

経済学部 国際学科 卒業  
埼玉県・栄東高等学校 出身

No.2

中央労働金庫 内定

ゼミで培った能力と  
キャリアサポートが力になりました

ゼミ活動で培った“話す力”と“相手の話を聞き質問する力”が就職活動でとても役立ちました。人前で話す際の工夫や、他者の発言を普段からメモを取り、疑問を持つ習慣が身につき、就職活動での情報収集や面接での逆質問において他の就活生と差別化ができました。大学の4年間は学内外全ての時間で学びとなり、飲食店アルバイトで培った目上のマナーや正しい敬語の使い方、相手目線で考え行動する力は、就職活動においてとても評価されました。キャリア支援センターの方々には沢山サポートしていただき、就職活動の悩み相談やエントリーシートの添削など、あらゆる面において最後まで気にかけてください、状況に合わせたアドバイスや対応をしていただきました。

野田 環

経済学部 経済学科 卒業  
愛知県立西尾東高等学校 出身

No.3

埼玉県庁 一般行政 内定

ゼミでの経験が  
自分自身の強みになりました

私は所属していたゼミで環境教育を専門に学び、国内外での学会発表の経験をとおして自分の考えをまとめ、相手に伝えることの楽しさや難しさ、大切さを知りました。また、研究活動の中で様々な人達と出会えたことは、学びへのモチベーションとなり自分自身の成長につながったと考えています。これらの経験は就職活動をしていく上でも強みとなりました。就職活動においては、キャリア支援センターに保管されている資料をよく閲覧しました。特に先輩方が過去の試験に合格された体験をまとめた資料などはとても参考になり、具体的なイメージを持って本番の試験に臨むことができました。

志摩 侑未

地域政策学部 地域づくり学科 卒業  
埼玉県立熊谷女子高等学校 出身

No.4

東北電力株式会社 内定

様々なコミュニティに属し、  
知見が広がりました

学生生活において、サークルやアルバイトではリーダーを務め、主体的に問題解決に取り組みました。様々なコミュニティに属することは、自分の知見を広げることにもつながりました。この主体性が就職活動の選考でのグループディスカッションに役立ち、面接でもアピールすることができました。キャリア支援センターは、就職活動に関するセミナーや講義などのプログラムの積極的な支援をしています。私はUTAーン就職希望でしたので、それに関する情報を得られたことは大きかったです。また、グループディスカッションや面接のプログラムでは、本番さながらの演習で、どのように行けばいいのかを実践しながら学ぶことができたので、就職活動を進める上での自信につながりました。

内藤 仁

地域政策学部 地域政策学科 卒業  
福島県立須賀川桐陽高等学校 出身

# 今の自分、未来の自分

## 高経大に決めた理由は？

**江戸：** 地元であることと、観光について学べる観光政策学科があったことが決め手でした。

**依田：** 地元の軽井沢を観光面からではなく、自然を通じて地域づくりしたいという思いから、地域政策について学びたいと思っていました。そんな中、オープンキャンパスでこの大学を訪れ、社会教育学・生涯学習論・地域づくり教育を研究分野にされている櫻井常矢教授を知りました。「この教授のもとで学びたい！」と思ったのが1番の理由でしたね。同時に、日本で最初に創設された地域政策学部で学びたいとも思いました。

**栗原：** 僕は3つの理由があります。ひとつは、公立大学なので学費など費用面の負担が少ないこと。もうひとつは、留学の助成金制度がしっかりしていること。そして、2年生になってから専攻の学科に所属したりゼミを選べることですね。

**宮原：** 国際系の学部に進むか、経済学部に進むか、進路に迷っていたところ、高校の先生が高経大を教えてくれました。経済学部国際学科は、経済と国際のどちらも学べ、加えて1年じっくりと考えた後で、学科が選択できるというのも大きな魅力でした。また、一度は地元の福岡から離れた場所で暮らしてみたいという願望があったのも理由のひとつです。

**古屋：** 経済学について学びたかったのと、群馬という地に興味があったから。出身は、東京の世田谷区で、高校の友人の多くが都市部の大学を希望していました。私は、その逆へ進みたかった。テレビなどで群馬の魅力の低さが茶化されているを見ていたので、その真偽を4年間で確かめたいと思ったんです。

**森田：** その気持ち、わかるな！僕の出身は兵庫の神戸市で、関西人にとって群馬は未知の場所。関東のどこにあるか分からぬ友人も多く、高経大への入学が決まったときは、友人たちに「俺、群馬行くんだー」と自慢していました。知らない場所

**宮原：** 先生方との距離が近いのも、この大学の良さだと思います。素晴らしい研究業績をもつ先生方なのに、とてもフランクで親しみやすい。疑問や悩みを相談しやすく、どんな質問にも的確な答えを返してくれます。

**古屋：** そうだね、相談事には徹底的に付き合ってくれる。

**宮原：** コロナ禍での自粛期間中、直接先生に会えない時にはオンライン講義が始まる前に「みんな大丈夫か？」って、必ず話しかけてくれました。



へ行くことにワクワクしていました。高経大を選んだ決め手は、興味があった地理や政治経済など社会系について、地域政策を柱に多くのことが学べると思ったからです。

## 高経大って、どんな大学？

**栗原：** 「ダイバーシティ極まれり」って感じです。北海道から沖縄まで、いろいろな地域から学生が集まっているので多様性に対して寛容になれる大学だと思う。その分、個性的な学生が多く、とても面白いですよ。

**依田：** 学生は個性豊かですね。特にゼミでそう感じます。所属するゼミには12名の学生がいて、いろいろなことに興味関心をもった人が集まっています。価値観の違いに触れる機会が多く、交流の中で多様性が身についているなと感じられます。とにかく学ぶ意識が高い人ばかりで感化されています。

**江戸：** Wi-Fiが学内で使えるのも良いよね。私は、パソコンを持参して調べながら勉強しています。

**江戸：** この大学は様々な人と出会える場所だと思います。学生同士の交流はもちろん、ゼミのフィールドワークでは学外の方とも出会えますから。自身の成長につながる、刺激が多い大学だと思います。

**依田：** 江戸さんが言うように、これまでの生活

では出会えなかった人ともつながることができると思います。ゼミのフィールドワークではカンボジアへ行きましたし、「エジプトに公民館を作ろうプロジェクト」では現地の方とインターネットを介して交流が持てました。

**栗原：** この大学には、学生の積極性をサポートしてくれる環境が十分整っていると思う。僕は2年の秋に交換留学でポーランドの大学に行きました。留学することが高校生の時からの目標で、コロナ禍で予定より早い帰国でしたが、それでも念願が叶ってうれしかったです。助成金制度も充実しているので、本人のやる気さえあれば、学ぶことをしっかり支援してくれる大学だと思いますね。

**古屋：** ゼミでは、社会保障制度について学んでいます。経済格差の現状と、その対処について研究を深めています。

**宮原：** 先生方との距離が近いのも、この大学の良さだと思います。素晴らしい研究業績をもつ先生方なのに、とてもフランクで親しみやすい。疑問や悩みを相談しやすく、どんな質問にも的確な答えを返してくれます。

**古屋：** そうだね、相談事には徹底的に付き合ってくれる。

**宮原：** コロナ禍での自粛期間中、直接先生に会えない時にはオンライン講義が始まる前に「みんな大丈夫か？」って、必ず話しかけてくれました。

すごく支えになりました。会えないのは寂しかったですが、心の距離の近さを感じることができました。

**江戸：** 高経大の先生方は、高校までの先生方よりもっと距離が近いように思います。

**栗原：** 他には、学びに専念できる環境が整っていることかな。図書館内の自習スペースは遅い時間まで利用できるので、テスト前に利用している学生が多いですね。

**森田：** 図書館と言えば蔵書の多さも魅力！地域政策の勉強にとても役立っています。必要とする本がない場合でも、お願いすれば揃えてくれると思います。

**江戸：** Wi-Fiが学内で使えるのも良いよね。私は、パソコンを持参して調べながら勉強しています。

**古屋：** 魅力的な先生方や充実した施設はもちろん、この大学はいろいろと丁度良いんですよ(笑)。キャンパスの広さが比較的コンパクトなので、友人たちと会いやすい。高崎駅には新幹線が停まるので交通の便も良い。自然が近いのに、都市部もあり、県外にも出かけやすい。他にも、都心に比べて物価が安く、1人暮らしがしやすい。

**森田：** そうそう！3万円程度でちゃんとした家に住める。関西の友人に話すと、家賃の安さに驚かれる(笑)。あと、大学内にバーベキュー場があることかな。隠れた魅力のひとつだと思います。

## 現在、学んでいることは？

**栗原：** ゼミでは、データサイエンスや統計学、プログラミングについて学んでいます。講義では、データ分析系の科目や統計学、ミクロ経済学などを中心に履修しています。

**古屋：** ゼミでは、社会保障制度について学んでいます。経済格差の現状と、その対処について研究を深めています。

**宮原：** 私は、経済と国際の講義を履修し、マーケティングなどの経済分野と、世界情勢や歴史・文化などの国際分野の両方を学んでいます。ゼミでは、世界平和や男女平等、人権など、世界の時事問題を広い視点から学び、研究しています。

**森田：** 僕は、都市地理学を専門とする佐藤英人ゼミに所属し、実際に街を歩いて分析し、研究結果をもとに地図を作成したりしています。昨年は、恒例の海外巡査ができなかったのが心残りです

が、国勢調査などのデータや既存研究を分析することで都市への理解を深めています。

**依田：** ゼミでは、社会教育学・生涯学習論・地域づくり教育をテーマに、学校以外の教育や学習について学び、また人づくりの観点から、地域政策や地域づくりを学んでいます。

**江戸：** 私は、観光の力で地域をどう活性化させるかという観光イノベーションについて学んでいます。教科書から読み解くのではなく、実際に現地へ出向いて課題を検証し、解決策を考える能動的な学びを実践しています。

## 将来のビジョンは？

**栗原：** データサイエンティストや研究者など、専攻分野の第一人者になりたいです。高経大は進路の選択肢が豊富なので、在学中に自身と向き合い、進む道をしっかり探りたいと思います。

**古屋：** 自分だからできるオリジナリティ溢れる人生を送りたいですね。高校の仲間で唯一、群馬の大学を選んだように、自分の興味を大切にやりたい道へ進みたい。きっと楽しい人生になると、自分を信じています。

**宮原：** 卒業後は、地元の福岡で就職したいと考えています。経済学部国際学科での学びは幅広いので、生かせる場がたくさんあると思います。4年次では、自分に合う職についてしっかり考えたいと思っています。

**森田：** 地域政策学部で学んだことが生かせる職業に就きたいと思います。将来的には組織を引っ張っていける立派な社会人になりたいです！

**依田：** 4年次は卒論が主になるので、調査研究を兼ねて旅行に出かけたいですね。卒業後は、どのような職に就いたとしても、自己成長・自己教育は常にいきたい。学びのチャンスを見つけ、成長し続けることで、自分にも周りにも良い影響を与える、そんな存在でありたいです。

**江戸：** 4年次は授業を受講する時間が少ないでの、その分、いろんなところに出向いて多くの人と出会いたいですね。卒業後は、自分が好きなこと、興味のある分野を仕事にして、地域の活性化を担いたいです。

が、国勢調査などのデータや既存研究を分析す



## 進路を考える高校生へ

**栗原：** 学は「なんとなく」でも良いですが、「なんとなく」過ごすべき大学ではないと思います。高経大には学生の熱意に応えてくれる環境がしっかり整っています。2年次から専攻を充めることができるもので、ゼミ、一生モノの経験になる留学、最高の仲間と出会える部活やサークルなど、たくさんの魅力があります。何かでトップを目指したい、何かの分野で頑張りたいという人なら、きっと有意義な4年間が過ごせるはず。ぜひ高経大でお会いしましょう！

**古屋：** 高経大は公立大学の強みである「公立大学中期日程」があるので、受験しやすいと思います。少しでも興味があるなら、ぜひ受けてほしいですね。そして入学後は、とにかく自分の境遇を楽しんでほしい。4年間を楽しいものにするか、つまらないものにするかは自分次第。この高経大には、楽しいにつながる要素が十分に詰まっていますから。

**宮原：** 所属する学科の専門的な科目はもちろん、他学部や他大学の授業も一部履修できるなど、高経大では多くのことが学べます。全国にたくさんある大学の中から進路を選択するのは難しいと思いますが、もし学びたいことが決まっていないなら、科目的選択肢が多い高経大だからやりたいことが見つかるのでおすすめです。また、可能であるなら、生まれ育った地元から学生時代に一度出てみるのも大きな経験につながると思います。

**森田：** 地域政策学部は学びの幅が広いので、多くのことを吸収できます。学びたいことを学べるというのは楽しいですよ。また、自身の興味が具体的に定まっていなくても、地域政策学部でならきっと見つけられると思います。高経大には群馬県出身者が少なく、僕のように様々な場所から進学してきている学生が多いです。その分、楽しい発見がたくさんありますから。

**依田：** 地域政策学部では2年次に所属するゼミによって学科が決まるというのは、魅力だと思います。やりたいことが明確になってから進路を選べることで、自身の興味関心に従いながら、学びが深められる。私は、大学生活を「人生の夏休み」にするか、「自己成長の4年間」にするかは、自分次第だと思います。高経大には、成長につながる友人・教授・魅力的な講義が揃っています。入学後にどんな自分になりたいか、どんなことを学んでみたいか、漠然とでもイメージしながら進路選択してみてください。

**江戸：** 学びたいこと、目指したいことに悩んでいる高校生は多いと思いますが、意欲さえあれば、具体的な道は大学に入ってからでも決められます。まずは一步、踏み出すのが良いと思います。高経大には、高校にはない多くの経験と出会いが待っています。進路に不安を感じたときは、楽しい大学生活を想像し、一歩ずつ頑張ってみてください。



▶左から

経済学部 経済学科 4年 栗原 隆  
埼玉県・正智深谷高等学校 出身

経済学部 経営学科 4年 古屋 佳紀  
東京都立富士高等学校 出身

経済学部 国際学科 4年 宮原 梢  
福岡県立鞍手高等学校 出身

地域政策学部 地域政策学科 4年 森田 ライアン一真  
大阪府・開明高等学校 出身

地域政策学部 地域づくり学科 4年 依田 沙弥佳  
長野県軽井沢高等学校 出身

地域政策学部 観光政策学科 4年 江戸 瑞葵  
群馬県立高崎北高等学校 出身





## 必修のゼミナールで 課題解決能力アップ

高崎経済大学では、経済学部・地域政策学部ともに「ゼミナール(演習)」が必修となっています。指導教員のもとで、問題意識・関心の近い仲間とともに専門書の輪読、フィールドワーク、合宿、ディベート、論文・レポート執筆などを行います。様々なゼミナール活動を通じ、専門分野の研究が深められるだけではなく、社会に出て必須となる「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」を養うことができます。

ゼミナールは高崎経済大学の「学びの柱」です。若者を育む「学びの場」が学生全員に用意されています。



ディスカッション



プレゼンテーション



ディベート



フィールドワーク



卒業論文

### ゼミナール活動の一例

本学のゼミナール活動は教室内にとどまらず、各種コンテストやシンポジウムに参加しています。また、地域や民間企業、官公庁と連携した活動も行っています。



飯島 明宏 ゼミ

eco-Master Grand Prix 2019  
学生部門で1位、2位、3位入賞



片岡 美喜 ゼミ

群馬県農村整備課「やまと応援隊」事業への参加



井門 隆夫 ゼミ

「NRI学生小論文コンテスト2020」  
で留学生特別賞受賞



増田 正 ゼミ

G-Vote 18への参加  
子育て家族応援イベント 棚東村「しんとうママフェス」での支援

### 〔その他一例〕

岩崎 忠 ゼミ

・前橋市のプロモーション冊子「データで見る前橋市の魅力」を作成  
・栃木県佐野市の「都市の魅力を活かしたキャッチコピー」を提案

櫻井 常矢 ゼミ

・高崎市内企業と連携し、地域プラットフォーム「たかさき地域協働委員会」を設立  
・エジプトに日本教育の導入を目指すプロジェクト「グローバル公民館」に参画

佐藤 敏久 ゼミ

・民間企業とのコラボ商品が発売(Student Innovation College 2017受賞)

藻利 衣恵 ゼミ 佐藤 公俊 ゼミ

・第59回インナー大会中央大学大会への参加  
・栃木県佐野市の「都市の魅力を活かしたキャッチコピー」を提案

八木橋 慶一 ゼミ

・榛名神社社家での地域振興活動にボランティアとして参加

石井 清輝 ゼミ

・桐生紙園祭へのサポートスタッフとして参加

飯島 明宏 ゼミ

・日本環境教育学会第30回大会への参加  
・INSECTA2019大会への参加

・大気環境学会第60回年会への参加  
・10th World Environmental Education Congressへの参加  
・地域の子供たちへの環境学習支援(水生生物調査学習会)の実施

片岡 美喜 ゼミ

・第11回全国エコツーリズム学生シンポジウムへの参加

増田 正 ゼミ

・TCUE投票ファクタリー  
・ぐんまシチズンシップアカデミーへの参加

## 充実した英語教育で世界を視野に

# GLOBAL



### English Café

### eラーニング

### 世界15ヵ国 17大学の提携校

## 多彩な英語教育で グローバルな人材を育てる

英語教育は、eラーニングを積極的に活用し、TOEIC(国際コミュニケーション英語能力テスト)受験に力を入れています。日常から英語に親しめるよう、少人数でネイティブ講師と会話ができる「English Café」も開設しています。世界15ヵ国17大学と提携しており、留学希望者には渡航費や授業料などを助成する制度(海外研修支援事業)を用意し、交換留学や短期語学研修を活発に行ってています。

▶ 詳しくは P51～P53 へ

経済学部国際学科では、英語や国際系科目をはじめとしたグローバル教育と経済・経営のエキスパート教育が融合したカリキュラムにより、グローバル化する社会の課題に主体的に取り組むことができるグローバル・エキスパートの育成を目指します。また、交換留学などのサポートも充実しており、世界を視野に入れた教育環境で学ぶことができます。

## 経済学・経営学

考え方のコア・高度な専門的知識

### 語学力

コミュニケーション能力

### 国際感覚・教養

多様性、客観的視点

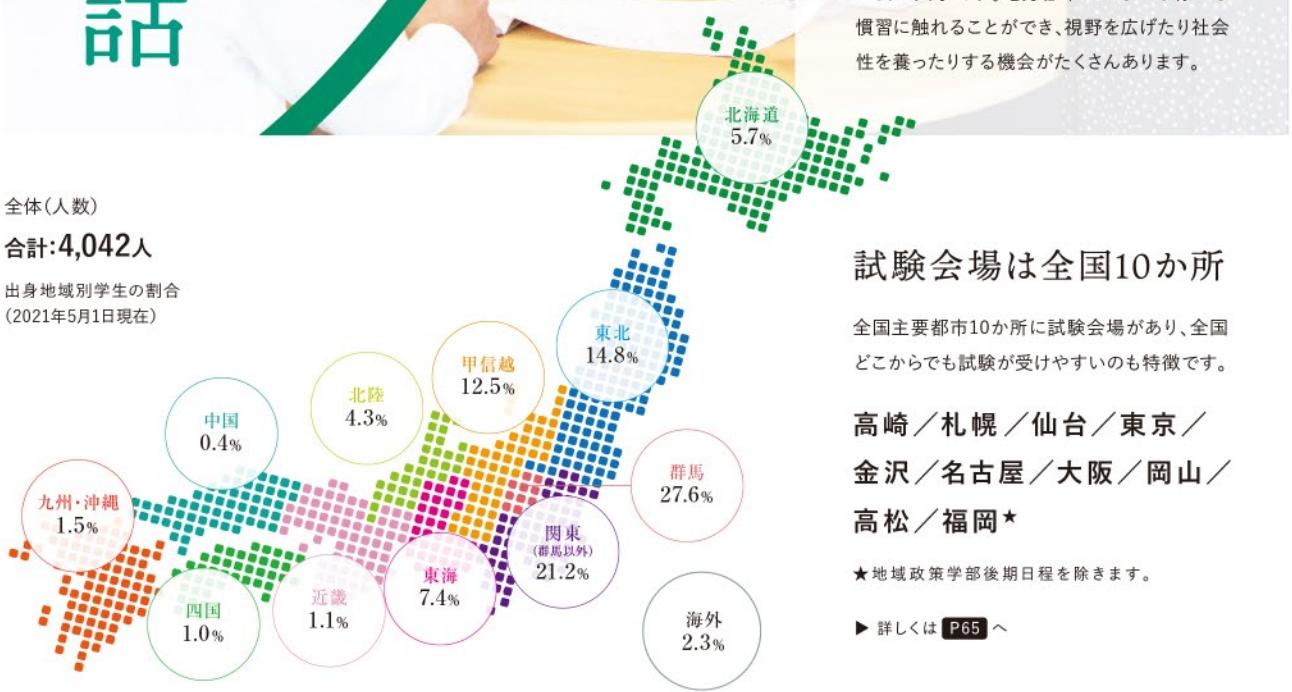
## 真のグローバル・エキスパートへ

# 出会いと対話



全体(人数)

合計:4,042人

出身地域別学生の割合  
(2021年5月1日現在)

## 試験会場は全国10か所

全国主要都市10か所に試験会場があり、全国どこからでも試験が受けやすいのも特徴です。

高崎／札幌／仙台／東京／  
金沢／名古屋／大阪／岡山／  
高松／福岡★

★地域政策学部後期日程を除きます。

▶ 詳しくは P65 へ

全国で活躍する  
約38,000人の卒業生



キャリア支援センターでは、地元への就職や首都圏以外の地域への就職を希望する学生の疑問や不安を解消するため、U・Iターン就職希望者向けの支援を行なっており、安心して就職活動をすることが可能です。

▶ 詳しくは P59 へ

# 現地との対話で 自分自身を見つめ直す

キャンパスを離れて、現地で直接調査したり、情報提供者との対話をすることで本や講義だけでは学べない情報をフィールドワークをとおして学ぶことができます。これまで当たり前に思っていた価値観や常識が自明のものではないことに気付かされることで、自分自身を見つめなおすことにもつながり、視野を広げることができます。

## フィールドワーク

## 地域貢献



### 地域とつながるゼミナール活動

都市から農山村まで多面的なエリアに恵まれた高崎では、身近に実践的な研究の場がたくさんあります。写真は群馬県事業「やま・さと応援隊」の活動に取り組む片岡ゼミの皆さんです。

### 高校生と共に成長する 高大コラボゼミ

高崎市立高崎経済大学附属高校の文系オナークラスと本学の学部ゼミで合同ゼミを行っています。ここでは学生が先輩であり、指導役です。

### 地域で活躍する学生たち

学生の自主的な活動であるクラブやサークルでも様々な地域活動をしています。写真は、高崎市環境フェアで活動する学生環境団体の皆さんです。

# 行動力と現場感覚で



## 市町村や企業との連携、 ボランティアなどを通じて社会に貢献

本学は、教育と研究を通じて社会に貢献してきました。特に、学生の約7割が群馬県外から集まる全国型の公立大学として、60年以上にわたり有為な人材を全国に送り出してきました。同時に、地域に根を張る大学として、高崎市をはじめとする地域社会と密接な関係を結んでいます。

### 〔学生ボランティア活動支援室〕

高崎市の地域社会では、ボランティア活動に対するニーズがある一方、本学の学生の側にもボランティア活動に参加したいという意欲を持った者がいます。学生ボランティア活動支援室は、このような状況を踏まえ、学生の自主的なボランティア活動の場の選定・マッチングと活動希望者の教育指導等の支援を行う組織として設置されています。

# 新たな道を切り拓く

## NPO活動を通じて 地域社会の 活性化へ貢献



### 〔cafe あすなろ〕

高崎に文化の風を吹かせた伝説の喫茶店、今から30年以上前に存在したクラシック喫茶「あすなろ」を2013年6月に本学の学生の手によって「cafe あすなろ」として蘇らせました。幅広い世代の笑顔であふれ、ゆっくりとした時間が流れる素敵なカフェです。

### 「cafe あすなろ」で得るもの

「cafe あすなろ」での活動のすべてが、社会に出て役に立つ実践的な勉強であると考えています。ここでの活動を通じて、大きく成長することを願っています。

#### イベント企画／広報活動 メニュー開発／地域との関わり

- 多様性を意識し、コミュニケーションのできる学生
- 経済に通じ、地域を見る目をもって国内外において活躍できる学生

#### 「cafe あすなろ」の運営

「cafe あすなろ」は学生が中心となって運営していますが、その運営資金は、高崎市及び本学からの支援となっています。

#### 高崎市

#### 高崎経済大学／まちなか教育活動センター／運営委員会(教職員・NPO役員・学生代表)

#### 運営会議(職員・店長副店長・学生代表)

#### 企画班／イベント企画／イベント運営／広報活動 経営班／メニュー開発／売り上げ分析／人事管理

### 「cafe あすなろ」の地域貢献

本学の学生は、高崎市や地域の方々に勉強の場をご提供いただいています。その思いに応えるため、積極的に地域に溶け込み地域の活性化に貢献したいと考えています。

#### cafe あすなろ

#### 市民団体等への施設貸出・文化発信拠点としての充実・地域イベントへの参加協力・自主イベントの開催・学生の成果発表の「場」

#### 高崎市の活性化のために

# ACTION & FEELING

## ボランティア・地域貢献 [一例]



### 被災地支援の取組み

学生ボランティア活動支援室を中心に学生のボランティア活動を推進しています。2019年には延べ80人以上の学生・教職員が協力して台風19号の被災地支援を行いました。



### 放課後消毒活動

2020年10月から高崎市内小・中学校4校で、新型コロナウイルス感染防止対策の放課後消毒活動を行っています。高崎市立六郷小学校から、参加した学生に感謝状をいただきました。



### 得られるのは現場感覚と行動力

地域との関わりが深いことが、本学の特徴のひとつです。例えば、地域をフィールドにしたゼミがいくつもあります。地域に強い教員だからこそできる少人数教育の場です。また、地域貢献に取り組む学生主体のサークルもあります。高崎市と協力して復活した昭和の時代の喫茶店「cafe あすなろ」では、学生たちが経営にあたっています。2018年には学生ボランティア活動支援室を設置し、ボランティアを求める近隣からの要請と、ボランティアをしたい学生との橋渡しを担ってきました。

こうした多面的な活動を通じて学生が地域と関わっています。若い力の供給源になることで、きっと地域の助けになっていると信じています。同時に学生も、教室だけでは得られない経験を手にします。現場感覚は現場に出てみないと得られませんし、実際に行動してみなければ、行動力は身につきません。本学は、様々な経験のチャンスにあふれています。ぜひそのチャンスを生かしてください。



知の拠点化推進室長  
唐澤 達之 副学長(経済学部 教授)

### 学生ボランティア活動支援室の主な活動内容について

#### ① 学生ボランティア活動に関する情報発信

- ・地域や学外団体との連携によりボランティア情報の収集を行い、支援室窓口やホームページを通じて学生への情報発信を行います。
- ・ボランティア登録した希望学生とのマッチングコーディネートを行い、学生によるボランティア活動をサポートします。

#### ② 学生ボランティア活動の支援・教育

- ・ボランティア活動希望学生への保険加入や事前研修を行うとともに、学生ボランティアリーダー育成のための指導、教育を行い、支援室運営のサポート体制の確立を目指します。

# 数字で知るTAKAKEI



## CONTENTS

魅力あふれる高崎	P17
学長挨拶	P19
沿革 等	P20
<hr/>	
学部インデックス	P21
経済学部	P23
▶ 経済学科	P25
▶ 経営学科	P29
▶ 国際学科	P33
地域政策学部	P37
▶ 地域政策学科	P39
▶ 地域づくり学科	P43
▶ 観光政策学科	P47
<hr/>	
海外研修プログラム・支援事業	P51
充実した英語教育	P53
留学体験記	P54
<hr/>	
キャンスマップ	P55
キャンスマカレンダー	P56
高経大生ライフスタイル	P57
クラブ・サークル / イベント	P58
<hr/>	
就職活動トータルサポート	P59
就職実績	P61
学費・奨学金制度	P63
学生活動支援	P64
2021年度 入学試験実施状況	P65
2022年度 特別選抜情報	P66
2022年度 一般選抜情報	P67
<hr/>	
大学院紹介	P69
オープンキャンパス／アクセスマップ	P70



# 高崎

## 歴史・文化・自然が融合する魅力あふれる街

クラブ、サークル、ボランティア活動など、勉強のほかにも学生たちの活動は盛んです。雄大な上毛三山(赤城山・榛名山・妙義山)に囲まれた豊かな自然環境と、交通アクセスにも優れている高崎市には、学生たちの興味・関心を引くテーマやチャンスがたくさんあります。自主性を重んじる校風のもと、様々な活動にチャレンジしてみましょう。



## 首都圏と上信越、そして世界を結ぶハブ都市 高崎

高崎市は本州の中央に位置し、首都圏、上信越、北陸を結ぶ内陸交通のハブ都市です。新幹線を利用すれば東京まで50分という高い交通利便性は、皆さんが大学生活を送る上でも、大きなアドバンテージとなるでしょう。また、主要国際空港へのアクセスも2時間切る所以、海外渡航も身近です。高い交通利便性を背景とした都市機能の集積は、高崎市の発展に寄与しています。たとえば、全国規模の大手企業が支店や営業所を高崎市内に配置するなど、高崎市は北関東から信越を管轄するビジネスの拠点に選ばれています。その結果、高崎市の商業売上額は全国15位、中核市では1位を誇っています\*。

\*経済センサス

### 農Tube 高崎



農業初心者のとみー＆みゅうがゼロから農業に取り組んでいく農業系チャンネルです。群馬県高崎市の農業の魅力をどんどん発信していきます。

### 絶メシリスト



### 都市と農山村が共生する高崎市



地域政策学部 地域政策学科  
佐藤 英人 教授  
(都市地理学、経済地理学、地理情報システム)

高崎市は人口約37.2万人\*を有する中核市で、榛名山を望む関東平野の北端に位置しています。季節風(からつ風)の影響を受けて、冬は比較的降水量が少なく、全国的に見ても大規模な災害リスクの低い自治体で知られています。平穏な自然環境を背景に、古来、関東と上信越をつなぐ交通の要衝として発展しました。新幹線や高速自動車道が開通した今日、人々や物資が集まる商都高崎は、持ち前の交通利便性を生かして、新たなビジネスや観光の誘致に取り組んでいます。

同市は2006年以降の合併によって、たいへん広い市域を持つ自治体となりました。オフィスビルや商業施設が建ち並ぶ高崎駅周辺の都心部をはじめ、閑静な住宅地が広がる本学周辺の郊外部、四季折々の風情を見せる自然豊かな縁辺部は、いずれも同じ市内にあります。各エリアの長所を融合すれば、他に類を見ない新しい地域の創造に結びつくことでしょう。少子高齢化、人口減少、地域活性化、地方創生…。日本には地域を巡る様々な問題が山積しています。都市と農山村が共生する高崎市にこそ、これらの問題を解決へと導くヒントが隠されているのです。

\*2021年3月31日現在

## 学長からのメッセージ

### 持続可能な社会を目指して

学長 水口 剛



#### Future Maker [=未来を創る人] になろう

今、私たちは時代の分かれ道にいます。一方の道の先には地球温暖化が加速して異常気象が頻発したり、持てる者と持たざる者の対立が激化したりする未来が、もう一方の道の先には社会が分断を克服し、地球の環境容量の範囲内で豊かに暮らす未来が待っています。

後者の未来が「持続可能な社会」です。その道に進むには、少子高齢化や疲弊する地域社会という課題を克服し、脱炭素化やデジタルトランスフォーメーションに伴う産業構造の大転換を乗り越えなければなりません。皆さんはこの混沌とした時代に社会に出ることになります。

当然、その中で生き抜く力をつけることが必要です。その際、変化する環境に単に受身的に適応するだけでなく、皆さん自身がより良い未来を創り出す「Future Maker」であってほしいと思います。どちらの未来が実現するかは、結局は私たち一人ひとりの行動次第だからです。高崎経済大学は皆さんがそのような人材に育つ機会にあふれています。

#### 地域に根ざし、世界を視野に

本学は1957年に高崎市が設立した公立大学です。経済学部経済学科からスタートし、後に経営学科を設置。1996年には日本で最初の地域政策学部を設立し、地域政策研究という新しい領域を開拓しました。2011年には公立大学法人へと移行し、60周年を迎えた2017年には、社会・経済のグローバル化に対応する教育を拡充するために、経済学部に国際学科を新設しました。

その結果現在では2学部6学科体制となり、多様で充実したカリキュラムを備えています。中でも少人数のゼミナールを必修とし、教員と学生や、学生同士で積極的に議論したり、地域社会の実態を直接学んだりしています。また、コロナ禍で中断を余儀なくされましたが、これまで長期・短期の海外語学研修や海外フィールドワークを推進し、そのための助成金を支給する海外研修支援事業により、毎年多くの学生が参加してきました。コロナの終息を見据え、できるだけ早く復活したいと考えています。

#### 多様な出会いを生む全国型公立大学

これらの教育活動に加え、学生の自主的活動が盛んなのも本学の特色です。本学は北海道から沖縄まで全国から学生が集まる全国型公立大学です。アジアからの留学生も多く、多様な出会いの機会があります。多くの学生が実家を離れて高崎で暮らしているため、部活動やサークル、ボランティア活動など多様な活動に打ち込んでいます。このような出会いと経験こそ、皆さんを人間的に成長させ、一生の財産となることでしょう。

#### 大学の目的

学術研究の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、真理と平和を希求する人間の育成を図り、学理とその応用を攻めし、国内外と地域の向上発展に貢献することを目的とする。

#### 大学の学生育成目標

- 1 多様性を認識し、コミュニケーションのできる学生の育成
- 2 限りなき探究心で明日を切り拓くことのできる学生の育成
- 3 経済に通じ、地域を見る目を持って、国内外において活躍できる学生の育成
- 4 いつでも、どこでも主体的に学び、学ぶ喜びを生涯持続できる学生の育成

#### 大学の卒業認定・学位授与の方針

本学に所定の期間在学し、大学・学部の教育目的に沿って開設された授業科目を履修し、所定の単位数を修得した者に学位を授与する。  
卒業後は、本学での「学びへの誇り」を持って社会貢献できる人材となる。

#### 大学の教育課程編成・実施の方針

学部・学科に開設する教養及び専門科目と演習を、4年間にわたり体系的に履修することにより、学部・学科の教育目的が達成され、「学びへの憧れ」が「学びへの誇り」へと変わる教育課程編成をし、「学ぶ喜び」を醸成する。

#### 大学の入学者受入れの方針

基礎的な学力を十分に備え、本学の目的及び学生育成目標に共感し、学部の目的と教育内容に魅力を感じ、明確な目的意識と「学びへの憧れ」を持ち、主体的に学ぶことのできる人を受け入れる。

#### 文部科学省 各種事業採択 実績

##### 《 2010年度 》

全学 「学校種を超えた連携による高度アグリビジネス人材育成プロジェクト」  
〔専門人材の基盤的教育推進プログラム〕

全学 「産学協働による次世代地域リーダー人材育成-学生自らが学び成長する仕組みの構築と実践をとおした自律型人材育成プロジェクト-」  
〔大学生の就業力育成支援事業〕

全学 「学校種の枠を超えた連携による高度アグリビジネス人材育成プロジェクト」  
〔産学連携による実践型人材育成事業〕

##### 《 2011年度 》

全学 「産学連携による高度アグリビジネス人材育成プロジェクト」  
〔文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進〕

##### 《 2012年度 》

全学 「食・農林水産業の成長を牽引する中核的専門人材の育成」  
〔文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進〕

##### 《 2013年度 》

全学 「食・農林水産業のイノベーションを担う中核的専門人材育成プロジェクト」  
〔文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進〕

##### 《 2014年度 》

全学 「農業分野における中核的専門人材養成システムの実証と発展」  
〔文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進〕

## 高崎経済大学の歴史

1957  
昭和32年  
高崎市立高崎経済大学開学  
(経済学部経済学科)

1961  
昭和36年  
現キャンパスに移転

1964  
昭和39年  
経済学部経営学科設置

1987  
昭和62年  
開学30周年記念 彫刻「独歩」設置

1991  
平成3年  
図書館完成

1996  
平成8年  
地域政策学部地域政策学科設置

2000  
平成12年  
大学院地域政策研究科(修士課程)設置

2002  
平成14年  
大学院地域政策研究科(博士後期課程)設置  
大学院経済・経営研究科(修士課程)設置

2003  
平成15年  
地域政策学部地域づくり学科設置

2004  
平成16年  
大学院経済・経営研究科(博士後期課程)設置

2006  
平成18年  
地域政策学部観光政策学科設置

2011  
平成23年  
公立大学法人高崎経済大学へ移行

2016  
平成28年  
地域政策学部20周年

2017  
平成29年  
創立60周年  
経済学部国際学科設置

2021  
令和3年  
現在



開学当初(1957年)



移転当時のキャンパス(1961年)



彫刻「独歩」(1987年)



図書館(1991年)

目指す未来へむけて...

# 2学部6学科の選択肢ある教育で可能性のある未来を拓く

## 経済学部

65年の伝統をもち、国内大学の中でも  
有数の歴史を誇る経済学部

高度な専門知識と幅広い教養を備えた実践力の高い人材育成をめざす

2022年度 入学者選抜区分	前期日程	公立大学中期日程	後期日程
	学校推薦型選抜		
	学校推薦型選抜 I		学校推薦型選抜 II
	私費外国人留学生	社会人	帰国生徒

入試詳細はP66~P68へ

2022年度 入学定員	2022年度 入学定員	480名	専任教員数	61名
	経済学部 在籍学生数	2,157名	ゼミナール数	52ゼミ
◆経済学科	655名			
◆経営学科	736名			
◆国際学科	269名			
学科選択前	497名			

1年次生は、いずれの学科にも所属していません。学科選択は1年次後期に行い、2年次に進級するときに決定されます。※2021年度現在

## 経済学科

### 学科の特徴

今日の社会・経済的な重要問題についてより的確に理解するための視点や能力を、経済に関する科目を履修しそれを活動を通じて実践力を高めながら身についていきます。

### 取得できる免許・資格

- ◆教育職員免許状(教職課程)
- ・中学校教諭第一種免許状(社会)
- ・高等学校教諭第一種免許状(地理歴史)
- ・高等学校教諭第一種免許状(公民)

→ P.25~

## 経営学科

### 学科の特徴

多角的な視点から、企業が持続的かつ長期的に存続・成長するための経営について探求し、社会の繁栄に寄与できる人材の育成に努めるため、様々な科目を用意しています。

### 取得できる免許・資格

- ◆教育職員免許状(教職課程)
- ・高等学校教諭第一種免許状(商業)

→ P.29~

## 国際学科

### 学科の特徴

英語や国際系科目などのグローバル教育と経済・経営のエキスパート教育を融合し、グローバル化する社会の課題に主体的に取り組むことができる「グローバル・エキスパート」の育成を目指します。

※国際学科は教職課程の認定を受けていないため、教員免許状を取得することはできません。

※教育職員免許状を取得すると児童指導員の任用資格も取得できます。

→ P.33~

## 地域政策学部

地方分権時代の到来を受け、  
全国で最初に設立された地域政策学部

活力のある地域社会を担う「地域リーダー」の育成をめざす

2022年度 入学者選抜区分	前期日程	公立大学中期日程	後期日程
	学校推薦型選抜		
	学校推薦型選抜 I		学校推薦型選抜 II
	私費外国人留学生	社会人	帰国生徒

入試詳細はP66~P68へ

2022年度 入学定員	2022年度 入学定員	450名*	専任教員数	47名
	地域政策学部 在籍学生数	1,885名	ゼミナール数	40ゼミ
◆地域政策学科	352名			
◆地域づくり学科	364名			
◆観光政策学科	263名			
学科選択前	906名			

\*編入30名含む  
1年次生は、いずれの学科にも所属していません。ゼミナール(演習)の決定により所属する学科が決定します。※2021年度現在

## 地域政策学科

### 学科の特徴

国内外の地方分権や地域政策に関する高い専門知識と政策立案能力を有し、都市と農村等の地域振興を中心的に担う人材の育成を目指す。

### 取得できる免許・資格

- ◆教育職員免許状(教職課程)
- ・中学校教諭第一種免許状(社会)
- ・高等学校教諭第一種免許状(公民)
- ◆学芸員 ◆社会福祉主事(任用資格)
- ◆社会教育主事(任用資格)

→ P.39~

## 地域づくり学科

### 学科の特徴

国内外の地方分権や地域づくりに関する高い専門知識を有し、地域社会における文化を活用することにより、住民参加に基づく地域づくりに寄与する人材の育成を目指す。

### 取得できる免許・資格

- ◆教育職員免許状(教職課程)
- ・高等学校教諭第一種免許状(公民)
- ◆学芸員 ◆社会福祉主事(任用資格)
- ◆社会教育主事(任用資格)

→ P.43~

## 観光政策学科

### 学科の特徴

国内外の観光に関する高い専門知識を有し、地域社会における観光資源を活用することにより、地域開発及び観光経営を中心的に担う企画・立案能力に優れた人材の育成を目指す。

### 取得できる免許・資格

- ◆教育職員免許状(教職課程)
- ・高等学校教諭第一種免許状(地理歴史)
- ◆学芸員 ◆社会福祉主事(任用資格)
- ◆社会教育主事(任用資格)

→ P.47~

※教育職員免許状を取得すると児童指導員の任用資格も取得できます。

# 経済学部

より豊かな社会に向けて、経済・経営について学ぶ



経済学部長  
野崎 謙二 教授

## 困難な世の中を 幅広い観点から解決に導く

現在、私たちは経験したことのない難局に直面しています。その克服のためには全ての英知を結集して立ち向かわなければなりません。経済学は各分野の英知を俯瞰する学問分野で、困難な世の中を幅広い観点から解決に導くものです。具体的には、経済環境が変わる中で人々の行動はどう変化するのか、厳しい財政の在り方はどうあるべきか、また企業経営にどのような影響が及んでいるのかなど、取り組むべき課題は枚挙にいとまがありません。ことは日本国内での活動に限られず、パンデミックで人の国際間移動が制約される中で、企業は生産性の維持に苦慮しながら海外生産を続け、財やサービスの動きは活発に続いている。企業は新たなビジネスモデルの構築が必要ですし、政策面でも国際協調の重要性が高まっています。経済学や経営学はそのためにいかんなく力を発揮するために力を蓄えてきた学問であり、現在最も必要とされ、活躍が期待される学問です。

### 入学者受入れの方針

経済学部では、将来、国内外の経済、社会の第一線で活躍する人材を育成するために、以下のような資質を備えた人を積極的に受け入れる。

- 1 高校までの以下の学習の内容をきちんと身につけている人
  - (1) 日本語、また英語における「読む」「聞く」「話す」「書く」の技能の基礎
  - (2) 数理的思考するための能力の基礎
  - (3) 社会科学を学習する前提となる幅広い知識
- 2 基本的知識をもとに、論理的に思考し、自身の考えを他者に伝えることができる人
- 3 経済、経営、国際社会に強い関心があり、自ら主体的に学ぶ人
- 4 多様な意見を尊重し、他者と協力して学習や課外活動に取り組める人

### 学部の卒業認定・学位授与の方針

経済学部では、教養教育を通じて批判的思考・論理的表現の汎用力を修得し、さらに言語・数理の基礎力及び国際的・学際的感覚を身に付けるとともに、演習等の専門教育を通じ、所属する学科で指定した能力を身に付けた者で、定められた年限在学し、所定の単位数を修得した者に学位「学士(経済学)」を授与する。



## 骨太な柱を維持しながら、時代の要請に応えるユニークなカリキュラム

### POINT 1

#### 充実の教養教育科目

専門教育科目を勉強する上でも、また社会に出たときにも、大切なのは幅広い教養を積み上げておくこと。経済学部のカリキュラムでは、1年次に少人数クラスで文章の読み方と書き方(日本語リテラシー)をしっかり学び、その後の学習のために数学の基礎を固めています。外語科目は、英語力を強化するとともに、他の言語も修得できるように、豊富なメニューを用意しています。さらに、経済学以外にも様々な教養科目を学ぶことができます。

### POINT 2

#### 専門教育科目の学びやすさ

専門教育科目は、1年次必修科目の「市場と経済」「企業と会計」で経済学と経営学の土台を学んだ後、2年次後期から卒業までの2年半にわたる必修科目の「ゼミナー(演習)」です。演習とは、1人の教員の指導のもと少人数クラスで専門分野を深く学ぶ仕組みで、講義形式の授業とは異なり、「研究テーマの設定→調査→報告→議論→新たなテーマの発見」を繰り返す問題発見・解決型の授業です。演習には、「人と人との交わり新しいものを生み出す」という大学教育の醍醐味があります。また、学生の多様な興味・関心に対応できるよう、指導教員が充実しています。

### POINT 3

#### 必修のゼミナー

教養教育科目で身につける言語運用力・数理的思考力・国際的な教養、そして、専門教育科目で学ぶ経済のしくみや企業経営に関する専門的な知識、さらに、必修科目のゼミナーで培う問題発見力・解決力・プレゼンテーション力、4年間のカリキュラムを通じこれらの力を育むことで、卒業後の業界や企業、進路を見極めることができます。また、多くの卒業生が様々な分野で活躍しています。

### POINT 4

#### 卒業後の将来のために

## 全学科共通 教養教育科目 ※2021年度

### 日本語リテラシー科目

- ◆日本語リテラシー
- ◆General English
- ◆Business English

【留学生】 ◆大学生活のための日本語 ◆専門聽解 ◆日本事情 ◆文章表現 ◆専門読解 ◆口頭表現

- ◆Oral Communication ◆Advanced Oral Communication ◆English Language and Culture ◆Grammar ◆Writing ◆Reading ◆Listening
- ◆Discussion ◆Advanced Discussion ◆English for Academic Purposes ◆TOEIC Basic ◆TOEIC Intermediate ◆TOEFL

◆日本語リテラシー上級 ◆日本古典研究 ◆中国古典研究 ◆【留学生】 ◆ビジネス日本語

- ◆ドイツ語 ◆フランス語 ◆中国語 ◆ハングル ◆スペイン語 ◆イタリア語 ◆アラビア語の世界
- ◆ドイツ語文献講読 ◆フランス語文献講読 ◆中国語文献講読 ◆西洋古典語の世界

- ◆基礎数学 ◆微積分 ◆線形代数概論 ◆確率・統計入門 ◆データ分析入門 ◆多変量データの分析 ◆論理学 ◆社会調査法

◆論理的思考 ◆哲学 ◆倫理学 ◆現代思想 ◆科学哲学 ◆教育心理学 ◆心理学 ◆社会学 ◆ジェンダー論 ◆法學 ◆日本国憲法 ◆国際法 ◆政治学

◆日本政治 ◆国際関係論 ◆西洋史 ◆東洋史 ◆中国文化論 ◆イスラーム文化論 ◆宗教学 ◆人類学 ◆人文地理学 ◆自然地理学 ◆世界地誌 ◆日本地誌

◆日本史(古代～近世) ◆日本史(近現代) ◆生態系と環境 ◆生命科学 ◆医療と健康 ◆技術とのづくり ◆美学 ◆物理学

◆ファイナンシャル・リテラシー ◆キャリア・デザイン ◆学間研究入門

### 言語系科目

◆コンピュータ・リテラシー ◆Readings on Economics / Management ◆Language Learner Development ◆スポーツ科学 ◆海外語学研修(英語)

◆海外語学研修(中国語) ◆特別講義「世界と日本の未来を考える」

### 総合科目



## 経済の仕組み

たとえば普段着るもの、食べるものの、住むところ、すべて誰かがどこから原材料を運んできて、誰かがつくり、誰かが売っています。多くの人が仕事をもち、収入を得て、税金を納め、そのお金で政府が様々な活動をします。金利や為替レートが変われば、景気が良くなったり、悪くなったりします。こういったことのすべてが「経済」です。経済の仕組みを学ぶとは、これらが互いにどのように関連し、どうしたらうまくいくのかを考えるということです。

## 経営の方法

有名な大企業から地元の中小企業まで、実際の経済は多くの企業が互いに協力したり、競争したりすることで成り立っています。どんな製品やサービスをどんな地域で売るのか。どういう相手と協力し、ライバル企業とどうやって競争するのか。どうしたら社員の力を引き出せるのか。そのやり方次第で、同じような分野の企業でも、うまくいったり、いかなかつたりします。これらのこと学ぶのが、経営の方法です。

## 国際社会の渡り方

国際社会で活躍するためには何が必要でしょうか。語学力のほか、特定の視点、価値観に偏らない幅広い教養でしょうか。しかし、実際に国際的にビジネスや学術活動をおこなってみると、それだけでは不十分なことに気がつきます。これらのスキルは、国際社会で活動している人は当然持っているからです。国際社会で自分の特徴を打ち出して活躍するためには、他人にはない専門的な知識・スキルを持つスペシャリストであることが重要なことです。

## 学部の教育課程編成・実施の方針

経済学部では、「卒業認定・学位授与の方針」に掲げる知識・技能を修得させるために、以下の方針に従って教育課程を編成する。

- 1 経済学・経営学全般に通じ、国際・国内・地域の諸分野で自力を持って活動し得る人材を育成するため、問題発見力、調査分析力、論理的思考力、コミュニケーション力、リーダーシップ、社会的責任力の諸能力が修得できるよう教育の充実を図る。
- 2 他者と円滑なコミュニケーションをとるために欠かせない論理的思考力、表現力、言語運用力を高めるため、少人数のクラス編成により、グループワークや双方向の対話を重視した日本語リテラシー科目、外国語科目を配置する。
- 3 数理的知識とデータ処理に関する基礎的技能を身に付けるため、習熟度に応じて学生が選択できる科目構成とした数理系科目を配置する。
- 4 グローバルな視点、思考を涵養するため、学際的に諸学問を学びながら自身の文化や多様な価値観を考察できるよう教養科目を配置するほか、諸言語を母語とする人とコミュニケーションをとれるよう言語系科目を配置する。
- 5 専門教育科目は、学科ごとに専門領域を幅広く体系的に学修できるよう配置するとともに、専門領域以外の領域も学生自らが定めた学修課題に自律的かつ継続的に取り組めるよう柔軟に選択できる領域を確保する。
- 6 実務家講師を招聘し、経済社会、企業経営の現場における実践的な事例を学修し、経済学、経営学の理念や目的を理解させるための科目を専門教育科目に配置する。

# 経済学科

将来、経済社会の第一線で活動できる人材を育成する



## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 1 経済学の理論・歴史・制度・政策等の領域について幅広く学び、考察対象となる社会経済の発展や変革、社会の要請について正しく理解している。
- 2 経済学の分析手法や経済学的思考法について系統的に学び、経済社会の諸問題を取り扱う科学的方法について高度な知識を有している。

### 【態度・志向性】

- 1 楽観的な意思疎通により他者と協調し、時にはリーダーシップを発揮することで自らが成長するとともに、組織や他者を支えることができる。
- 2 社会や組織における問題の解明と解決を常に志向し、自律的かつ継続的に様々な学修課題を取り組むことができる。
- 3 経済学の学修を通じて論理的、客観的な分析力と多角的視野に基づく問題解決力を培い、もって社会や組織の発展のために行動できる。

### 【汎用的技能】

- 1 社会科学の理論を理解するために必要な数理的知識とデータ処理に関する基礎的技能を身に付け、変化の激しい情報社会に対応することができる。
- 2 批判的思考を繰り返しながら分析結果や自身の考えを論理的にまとめ、表現することができる。
- 3 多様な価値観、社会のあり方を理解するとともに、外国語によるコミュニケーションを通じて、自身の文化や独自性を再確認することができる。
- 4 経済学、経営学の理念や目的を理解し、専門的な学びへと進む際の基本的視点を持つことができる。

STUDENT'S VOICE

栗原 隆  
4年  
埼玉県・正智深谷高等学校 出身

## 学科の教育課程編成・実施の方針

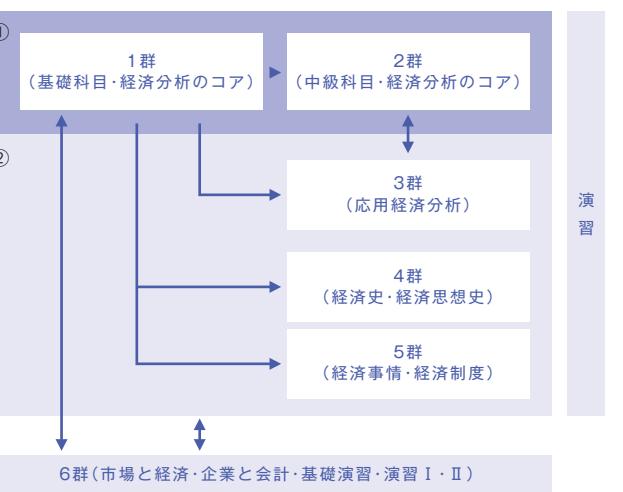
経済学科では、理論・歴史・現状分析・政策等及び経済学の諸分野に関する専門的知識を系統的に修得するとともに、高度職業人として必須な実践的応用力を培い、国内外の経済社会において第一線で活動できる人材を育成するため、以下のとおり方針を定める。

- 1 科学的態度(理論と実証)と経済学マインドを醸成するために必要な科目として、経済学の理論、歴史、制度、政策等の領域について幅広く科目を配置するほか、それらの科目を6群構成に整理して配置し、各群の関連性について明示する。
- 2 経済学の分析手法や経済学的思考法の理解を深めるため、コアとなる科目については、基礎から中級又は応用分析へと体系的に学修できるよう必要な科目を配置する。
- 3 コアとなる科目では、学修効果を高めるため、到達目標、教育内容、評価基準等において科目間の連携を密接に行なう。
- 4 批判的思考の反復、少人数によるグループワーク、ディスカッション等により、課題設定、調査分析、解決策提示等、社会や組織において求められる能力に加え、協調性、リーダーシップ、コミュニケーション力等、組織や他者を支える能力を養成するため、2年次から演習科目を配置する。

### 学びに専念できる環境や 積極的にサポートしてもらえる体制がある

将来やりたいことへの方向性が決まっていて、履修に関しては、学びたい分野を中心に選択しました。経済に関する講義以外にもカリキュラムが幅広く充実しているので、自分の興味のある分野や、将来を見据えて履修を組むことが出来ます。また、学びに専念できる環境が整っていることや、学ぶ意欲のある学生に対して積極的にサポートしてもらえる体制が整っているのも高絶大の魅力です。

## 経済学科専門科目の群配当と位置づけ



①経済学的な考え方・分析手法を身につける ②特定の経済分野についての理解と関心を深める

## 経済学科 専門教育科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
1群 基礎科目	◆統計学 ◆経済数学入門 ◆資本主義経済の理論 ◆初級マクロ経済学 ◆初級ミクロ経済学 ◆ゲーム理論 ◆経済学方法論 ◆情報の経済学 ◆経済数学特講			
2群 経済理論		◆中級マクロ経済学 ◆中級ミクロ経済学 ◆経済成長論 ◆計量経済学 ◆経済統計 ◆金融論 ◆財政学		
3群 応用経済分析			◆応用計量経済学 ◆国際経済学 ◆環境経済学 ◆国際金融論 ◆公共経済学 ◆経済政策論 ◆労働経済学 ◆都市経済学	
4群 経済史・経済思想史			◆日本近世経済史 ◆日本近代経済史 ◆西洋経済史 ◆アジア経済史 ◆日本史特講 ◆世界史特講 ◆社会経済学 ◆日本経済思想史 ◆社会思想 ◆日本中世農業史 ◆日本近世農業史 ◆現代資本主義論 ◆現代経済思想 ◆経済学史	
5群 経済事情・経済制度			◆世界経済論 ◆行政法 ◆日本経済論 ◆社会政策論 ◆社会学特講 ◆経済地理学 ◆経済システム論 ◆中国経済論 ◆アジア経済論 ◆開発経済論 ◆農業経済論 ◆中小企業論 ◆地域経済論 ◆社会保障原理 ◆社会保障制度論 ◆地域の金融と経済 ◆特別講義(経済学)	◆経済法 ◆地方財政論 ◆近代経済学
6群 必修	◆市場と経済 ◆企業と会計 ◆基礎演習			◆演習

## 専任教員一覧

秋朝 礼恵 教授	社会保障論、比較福祉政策論、地域研究(北欧)	山本 芳弘 教授	環境経済学
伊藤 宣広 教授	経済学史、現代経済学、経済学方法論	天羽 正継 准教授	財政学、地方財政論、財政金融史
岡村 美子 教授	応用言語学	板垣 智洋 准教授	多元環の表現論
唐澤 達之 教授	西洋経済史、イギリス社会経済史、イギリス都市史	内山 知一 准教授	教科教育学
佐藤 純野 教授	国際金融、金融、マクロ経済分野の実証分析	大石 恵 准教授	台湾経済史、台湾の航空政策
富澤 一弘 教授	経済史学、歴史学	岡田 知之 准教授	経済成長論
名和 賢美 教授	デモクラシー論	小林 徹 准教授	労働経済学、応用ミクロ計量経済学
矢野 修一 教授	世界経済論、開発経済論、経済思想	谷川 卓 准教授	哲学
山崎 薫里 教授	位相空間論	中路 敏 准教授	経済理論史
中野 正裕 准教授		夏沢 佐宣 准教授	貨幣・金融経済論
		西川 静華 准教授	英語教育、第二言語習得
		服部 昌彦 准教授	応用ミクロ経済学、ゲーム理論、産業組織論
		宮田 康一 准教授	数理統計学
		塩澤 康平 講師	ミクロ経済学、顯示選好分析

# 経済学科 教員・ゼミナール紹介



過去と現状を踏まえた上で、今後どのような財政政策が行われるべきなのかを考える

経済学部 准教授  
**天羽 正継**ゼミ  
教員研究テーマ  
日本の財政

担当科目  
財政学Ⅰ・Ⅱ、市場と経済、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 財政について学ぶことで、私たちの住む社会の問題を幅広い視点から考える

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 財政学から現在の日本の財政や現代社会が抱える様々な問題について考える

ゼミとは、教員が学生に向かって一方的に喋る授業ではなく、教員と学生、または学生同士での意見交換や議論をする、少人数の授業です。このゼミでは財政学の基礎知識を身につけ、その知識をもとに日本の財政問題について考えていきます。

財政とは、経済はもちろんのこと、政治や社会の領域にもかかわっており、私たちの生活を支えているものです。そして財政は、常に大きな政治的な争点になります。こうした財政について学ぶことで、私たちの住む社会の問題を幅広い視点から考えることができるというのが、財政学の魅力だと思います。

ゼミ生に身につけて欲しいことは、「幅広い視点を持つ」と「自分の頭で考える」ことです。現在は誰もが簡単に情報を入手できる時代ですが、自分が見たい情報だけをみて、それを鵜呑みにしがちです。しかしそれは非常に危険なことです。将来そうした社会人にならないよう、私は常に、ゼミ生の報告や意見に対して疑問を投げかけるようにしています。さらに新聞記事を使い、財政に限らず幅広い社会問題について議論も行っています。

2年生では、財政学の教科書をもとに、担当を決め数名で報告・質疑応答を行います。3年生では、地方財政をテーマとしてグループに分かれ、群馬県内の市町村をひとつ担当し、研究・報告をします。4年生では、ゼミでの勉強の集大成として、各自が問題関心を持つテーマについて卒業論文の執筆に取り組んでもらいます。

## 教員からのメッセージ

キャンパスがコンパクトで、勉強と課外活動を行う場所がひとつにまとまっているので、効率的に両立できます。さらに、大学周辺に1人暮らしをしている学生が多いので、濃密な人間関係を築くことができるでしょう。ぜひ本学で、ご自身の可能性を大きく広げて下さい。

## STUDENT'S VOICE



### 新聞記事をとおして社会視野を広げる

教科書で知識を身につけるだけでなく、新聞記事を利用した学習も行っています。ゼミ生がグループに分かれ、その日の新聞記事から気になったものを選び、その内容や意見について報告するというものです。普段自分では注目しないような記事にも触れることになるため、社会に対する視野を大きく広げられます。ゼミでの報告をとおして、プレゼンテーションの能力も高めることができたと思います。

岸谷 奎吾 ゼミ生(4年)  
北海道・市立札幌藻岩高等学校 出身



過去と現状を踏まえた上で、今後どのような財政政策が行われるべきなのかを考える

経済学部 准教授  
**宮田 康一**ゼミ  
教員研究テーマ  
数理統計学、方向統計学、ベイズ統計学

担当科目  
統計学Ⅰ・Ⅱ、多変量データの分析A  
基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 線形回帰モデルにおける推定や仮説の検証の仕方を学ぶ

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 回帰分析、機械学習で用いられる統計手法の実データへの応用  
(例:データに基づいた新入生に対する数理系科目の推薦システムの研究)
- 統計処理の仕方が、数学的に妥当であるかどうか、どのような良さがあるのか?に関する研究



## 教員からのメッセージ

経済学、経営学に関わる科目以外にも語学、数理科学、法律、教職課程関連科目など様々な講義科目が準備されています。全国から集まる皆さんとの出会い、学び、活動のお手伝いをさせていただきます。

## STUDENT'S VOICE



### 高度な数学を理解し絶大な達成感を得る

高度な数学を用いて複雑な概念を理解するのは大変ですが、その内容は非常に合理的で理解できた時の達成感は絶大です。統計学という高度で難解な壁を切磋琢磨して乗り切る良き仲間や、膨大な知識を有している先生はこの上なく頼りになる存在です。ゼミ生からも大きな信頼を得ている先生や学生と議論し考える場が与えられているのも魅力のひとつです。このゼミをとおして、初めて学ぶことが面白いと感じになりました。学問に対して主体的な姿勢が身についたことを実感しています。

中澤 大吾 ゼミ生(4年)  
長野県長野吉田高等学校 出身

# 経営学科



## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 1 経営、マーケティング、会計、財務、法律等のビジネスについて幅広く学び、企業活動の全体像や、社会の発展に企業が果たしてきた役割、また社会から企業への要請について理解している。
- 2 自ら選んだ特定の分野について専門的に学び、高度な知識を修得するとともに、企業が直面する諸課題について自律的に問題解決へ取り組む能力を修得している。

### 【態度・志向性】

- 1 積極的な意思疎通により他者と協調し、時にはリーダーシップを発揮することで自らが成長するとともに、組織や他者を支えることができる。
- 2 社会や組織における問題の解明と解決を常に志向し、自律的かつ継続的に様々な学修課題を取り組むことができる。
- 3 多様な人々や理論と歴史から学び、信じる価値の実現に率先して取り組むとともに、実行可能性を踏まえ、現代的倫理と規範に従って組織の活動が行われるよう人々を主導できる。

## 学科の教育課程編成・実施の方針

経営学科では、経営学、マーケティング、会計学、情報処理、法律等のビジネスに必要な広範囲の知識を有し、さらに特定の分野を深く研鑽した上で、これらの知識を基盤に、様々な組織において自律的に問題解決を行える人材を育成するため、以下のとおり方針を定める。

- 1 企業活動の全体像や企業の役割、企業への社会的要請を理解するために必要な科目として、経営、マーケティング、会計、財務、法律等の領域について幅広く科目を配置するほか、それらの科目を6群構成に整理して配置し、各群の関連性について明示する。
- 2 企業が直面する諸課題について自律的な問題解決に取り組む能力を修得するため、学生が自ら選択した専門分野について学修を深めることができるように、各群に重層的に関連科目を配置する。
- 3 倫理観、社会的責任を持ち、多面的考察ができる人材を育成するため、企業や経営にまつわる多様な理論と歴史からそれらを学べる科目を設置する。
- 4 批判的思考の反復、少人数によるグループワーク、ディスカッション等により、課題設定、調査分析、解決策提示等、社会や組織において求められる能力に加え、協調性、リーダーシップ、コミュニケーション力等、組織や他者を支える能力を養成するため、2年次から演習科目を配置する。

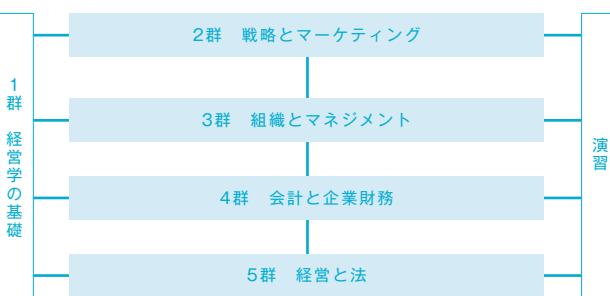
経営学とは、経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)をうまく活用することによって、企業を中心とした様々な組織を効率的に運営し、最大の成果を得るために方法を体系化した学問です。企業が持続的かつ長期的に存続・成長するためには、消費者や取引企業、地域住民、政府、株主、金融機関、従業員といった、「ステークホルダー(利害関係者)」との間で共存共栄の関係を構築しなければなりません。本学科では、多角的な視点から企業経営を探求し、社会の繁栄に寄与できる人材の育成に努めるため、様々な科目を用意しています。

### 【主な分野】

- 企業や経営学の歴史について学ぶ科目分野
- 企業の社会的意義や形態、統治について学ぶ科目分野
- 企業における人材や生産プロセス、情報のマネジメントについて学ぶ科目分野
- 企業の戦略やマーケティング、国際展開について学ぶ科目分野
- 企業の会計や財務について学ぶ科目分野
- 企業のあり方や活動を規定する法律について学ぶ科目分野

経営学科では、以上のような科目分野を体系的かつ専門的に学ぶことができます。それにより、官民という枠にとらわれることなく、「社会人としてビジネスの第一線で活躍できる人物」及び「企業の振興に積極的に貢献できる人物」を育成します。

## 経営学科専門科目の群配当と位置づけ



### 1群 経営学の基礎

2群から5群の基礎的な内容を解説する入門科目を配置しています。

### 2群 戦略とマーケティング

企業は、競争の中で勝ち抜き利益という成果を生み出すために基本となる方針である戦略「経営戦略」を立てます。長期的な発展を目指して、いかにして市場で自社の製品やサービスの魅力を高めるか。それを明らかにするのが戦略論です。商品やサービスの提供は、マーケティングと密接に関わっています。マーケティングの課題は、消費者への適応にあり、消費者をより深く理解するため、意思決定プロセスや情報処理といった消費者行動、広告をはじめとするコミュニケーションの作用などを分析します。消費者とは、自分自身であるため、マーケティングを学ぶことは、消費する自分自身を考えることにもつながります。

## 経営学科 専門教育科目

\*2021年度開講授業科目です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
1群 経営学の基礎	◆経営学総論 ◆経営史学 ◆産業史 ◆日本産業史 ◆戦後日本経営史 ◆戦前期日本経営史 ◆外国経営史 ◆企業論 ◆マーケティング入門 ◆経営理論 ◆経営統計 ◆簿記論 ◆会計学 ◆特別講義(経営学) ◆イノベーション論 ◆消費者行動論 ◆国際ビジネス概論 ◆国際経営論 ◆流通論 ◆マーケティング ◆貿易論 ◆交通論 ◆経営戦略論 ◆戦略的経営論 ◆多国籍企業論 ◆マーチャンダイジング ◆マーケティング・コミュニケーション ◆マーケティング・リサーチ			
2群 戦略とマーケティング		◆産業社会学 ◆産業・組織心理学 ◆経営情報論 ◆経営情報システム論 ◆経営工学 ◆経営組織論 ◆生産管理 ◆人的資源管理 ◆経営労務論 ◆経営科学 ◆情報処理 ◆コーポレート・ガバナンス ◆組織行動論 ◆技術経営		
3群 組織とマネジメント		◆会計学 ◆上級簿記 ◆経営分析 ◆管理会計論 ◆原価計算論 ◆財務会計 ◆企業財務論 ◆税務会計 ◆会計監査論 ◆デリバティブ論		
4群 会計と企業財務		◆民法総則 ◆物権法 ◆債権法総論 ◆債権法各論 ◆労働法 ◆労使関係法 ◆会社法 ◆商法総則・商行為 ◆有価証券法 ◆知的財産法 ◆法と経済学		
5群 経営と法		◆市場と経済 ◆企業と会計 ◆法と経済学		
6群 必修		◆基礎演習 ◆演習		

## 専任教員一覧

阿部 圭司 教授	証券市場分析	阿久津 由佳 准教授	英語教育法、語用論	藻利 衣恵 准教授
加藤 健太 教授	日本経営史	石田 崇 准教授	統計的学習理論、情報理論、教育工学	笠見 弥生 講師
木下 まゆみ 教授	教育心理学、社会心理学	石渡 華奈 准教授	英語教育学	沈 律 講師
佐藤 敏久 教授	マーケティング戦略、消費者行動、マーケティング、コミュニケーション、ブランド、競争戦略	井上 真由美 准教授	経営倫理、アントレプレナーシップ、コーポレートガバナンス	財務会計、国際会計、会計史
関根 雅則 教授	イノベーション論、経営戦略論	梅田 由 准教授	原価計算、管理会計	中国文学
高松 正毅 教授	言語学、日本語学、高等教育	澤田 悠紀 准教授	知的財産法、文化と法、芸術と法	会社法、商法、合同会社制度
谷口 聰 教授	民法、不法行為法、成年後見制度、続統的債務関係	永田 騎 准教授	経営労務論、社会政策論	
中村 彰良 教授	管理会計	三富 悠紀 准教授	マーケティング・消費者行動	
藤本 哲 教授	経営組織論	向井 悠一朗 准教授	生産管理、技術経営	

### 多様な先生や学生と出会える



4年  
東京都立富士高等学校 出身  
古屋 佳紀

高絶大の魅力のひとつは、講義をとおして経済・経営・国際など幅広い専門分野を持つ先生や、全国各地域から集う多様なバックグラウンドを持つ学生と出会えるところです。様々な価値観や考え方と触れ、楽しく学ぶことができます。具体的な将来のビジョンが定まっていなくても、様々な講義で学ぶ中で、自分自身の興味関心や取り組みたいテーマを探し、将来を摸索することができるのも特徴のひとつだと思います。

# 経営学科 教員・ゼミナール紹介

経済学部 准教授  
**梅田 宙ゼミ**

教員研究テーマ  
無形の資産であるインタングブルズ(無形の資産)を企業の価値創造につなげるためにいかにマネジメントすべきかを研究しています。

担当科目  
原価計算論、経営分析、企業と会計、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 企業の内部者・外部者どちらのためにも活用することを想定して管理会計や経営分析を中心学ぶ

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 新しい工場を建設すべきか、新設備を導入すべきなどの決定をする際に、どの程度の支出が発生し、どの程度の収入が入ってくるのかを見積もる

ゼミでは、利用者の立場に応じた会計情報等の使い方をテーマとしています。論文、著書、経済紙、各社が公表している資料などを用いて研究を行っています。会計情報は会社の規模の大小、複雑さの程度にかかわらず、業績の良し悪しを大局的につかむことができます。これらの情報は、会社経営に役立てるために経営者が利用したり、株式投資に役立てるために投資家が利用したりします。それぞれの立場に応じた会計情報の分析を学びます。

売上高が右肩上がりの企業も、会計情報を細かく見ると、投資効率が悪くなっていたり資金繰りが不安定で安全性が低いこともあります。このように会計情報を分析することによって企業を深く知ることができます。また、それぞれの立場に応じて効果的に対応するための指針を会計情報が提供してくれる点も魅力です。

ゼミ生の卒業論文は、特定の業界や企業をケースとした企業研究と会計処理をテーマとした論文が多いです。企業研究では「中小規模印刷企業がとるべき競争戦略」「成長著しいが赤字続きのUberが倒産しない要因」「両利き経営から見たfacebookの分析」などがあります。会計処理の関係では、「減損処理が利益調整に与える影響」「収益認識基準の変更による財務諸表への影響」「コンビニの会計処理が促進する廃棄ロスの問題」などが、原価計算関係では「原子力発電の発電コストの再検討」といったものなど多様なテーマで取り組んでいます。

## 教員からのメッセージ

大学生活は自身を成長させる多くの機会に溢れています。仮に入学時に明確な目標がなくても、大学生活を行う中で興味・関心が出てきたものに積極的に取り組む姿勢をもって、充実した大学生活を送ってください。



## 企業の会計情報から経営の特色を捉える

高校で企業や会計について学び、将来的にもその知識を生かせる職種に就きたいと考え、さらに深い知識を得るために経営学科を選択しました。ゼミは、企業の内部の管理を行う会計である「管理会計」を輪読やディスカッションをとおして研究しています。企業の会計情報からその企業の経営の特色を捉えることができます。企業経営とは別のものに思われますが、しっかりとつながっているところが分かるため面白いと感じています。

経済学部 准教授  
**向井 悠一朗ゼミ**

教員研究テーマ  
ものづくり経営学

担当科目  
生産管理・技術経営・経営工学  
基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 実際の事例を通じて、企業活動の現場でどのような戦略やマネジメントがとられているのかを学ぶ

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 「設計(design)」という観点から、ビジネスの現場・現実・現物を考察
- 企業や事業や現場の競争力（なぜ生き残ることができているのか／逆にできなくなったのか）の分析

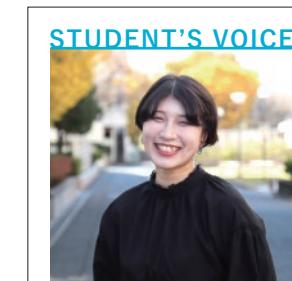
ゼミのテーマは、企業や事業や現場の競争力（なぜ生き残ることができているのか／逆にできなくなったのか）の分析です。これを座学とフィールドワークを通じて考えます。座学はグループワークで、テキストなどを用いて経営学や「ものづくり」（＝製造業）の基本的な考え方を学んだうえで、実際の産業・企業（事業）・現場の事例を調査・分析します。フィールドワークは、国内外の企業訪問+αです。「ものづくり」は、現場・現実・現物から学ぶことも重要です。実際の訪問でそれを目の当たりにし、社長、工場長など訪問先のマネジメント層や各部門の方など、様々な立場の方からお話を伺い、「ものづくり」を学びます。これまで、国内では自動車関係・電子部品関係・金型・造船・食品関係などを訪問、海外では、カンボジア、香港・マカオ・珠海、ベトナムに行き、刷毛、物流、自動車部品、金型、銀行、JETROなどを訪問しました。

ゼミはゼミ生主体で行われ、私が“指導”するというより、私に“相談”しやすくなるように心がけています。能動的に取り組めば、広い視野、行動力、たくましさ…単なるスキルや知識だけでなく、働き、生きていく上で必要な姿勢や意識が身につくかもしれません。これらは、あらゆる仕事に必要な想像力や行動力の土台になると思います。



## 教員からのメッセージ

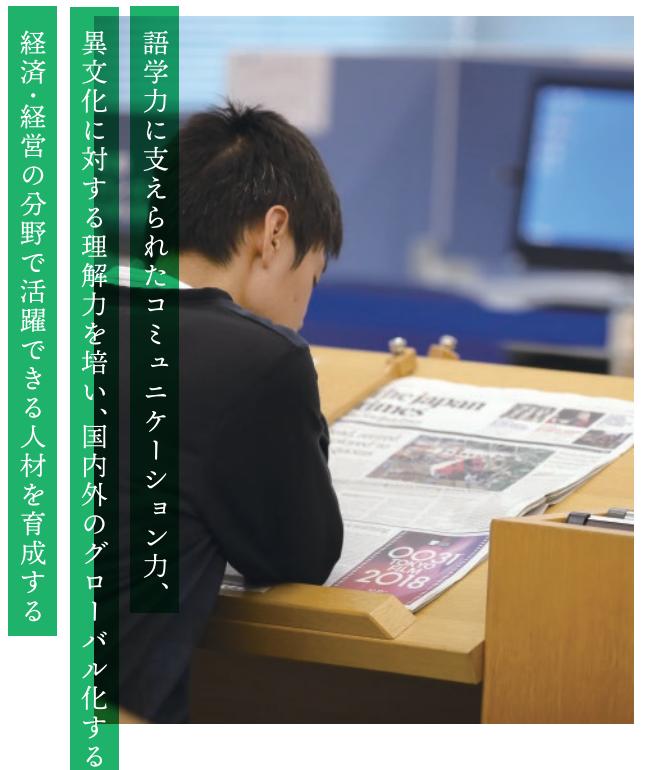
大学生活を能動的に過ごそうとすると、学生生活が充実するだけでなく、結果的に将来の進路を自分で切り拓けるようになると思います。本学には、自分から動こうとする、考えようとする人を支える姿勢と体制があると思います。



## “おでかけ”（フィールドワーク）を通じて深い知識と経験を得る

ゼミでは業界や企業の分析を行う“座学”と実際に企業を訪問して目で見て耳で聞いて経験する“おでかけ”を通じて考え学びます。このゼミ最大の特徴である“おでかけ”では海外研修でベトナムへ行きました。工場見学や現地の学生との交流会など実際に見聞きした経験は、教科書では得ることのできないものであり、現場に訪問できる機会を与えていただけたことは自分自身の成長にとってもかけがえのない経験となりました。

# 国際学科



経済・経営の分野で活躍できる人材を育成する

語学力に支えられたコミュニケーション力、異文化に対する理解力を培い、国内外のグローバル化する

国際学科での学習は、学科に所属する前の1年次は学部共通科目や教養教育科目を中心に、2年次から国際学科に所属すると本格的に学科の専門教育科目の学習を進めます。

経済学・経営学の基礎的な科目を学習し、グローバルな舞台で「何を話すか」ということの基礎固めを行ったあと、「英語で話す」ことを重点的に学習します。授業の全てを英語で行う専門科目を複数開講するほか、海外における学習や体験を単位認定するための科目を開設し、実践的な英語スキルの修得をねらいます。

海外での研修の機会は、国際学科所属の2年次夏季での参加を想定した語学研修プログラムをはじめ、演習などでの研究を推進するために、海外の現場に赴きそのビジネスの現場を探求する海外フィールドワーク、大学の提携校に半年間又は1年間留学する交換留学などがあり、全ての学生が海外での研修に参加できるよう充実した助成制度を用意しています。

国際学科では、経済学・経営学のいざれも学ぶことができ、そのエキスパートとなるため、応用科目、発展科目を学習します。国際社会や文化、エリア・スタディなどグローバル分野の幅広い専門知識を学び、経済学・経営学の国際分野に特化した科目を配置し、グローバルな視野を養います。

高崎経済大学の特徴のひとつである「ゼミナール(演習)」は、経済学部の他の学科同様、2年次後期から4年次にかけて学習しますが、国際学科のゼミナールは、学科所属学生のみを対象とするため、国際分野での経験豊かな教員の下、グローバルな分野への学ぶ憧れを持った仲間と切磋琢磨して学習に取り組むことができます。

英語や国際系科目をはじめとしたグローバル教育と経済・経営のエキスパート教育が融合したカリキュラムにより、グローバル化する社会の課題に主体的に取り組むことができる「グローバル・エキスパート」の育成を目指します。

## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 国際経済・国際経営の現状理解に必要な、経済・経営に関する基本的・応用的知識を有している。
- 国際社会で活躍するために必要な政治・社会・歴史・法律などに関する幅広い理解と十分な語学力を身に付けている。

### 【態度・志向性】

- 積極的な意思疎通により他者と協調し、時にはリーダーシップを発揮することで自らが成長するとともに、組織や他者を支えることができる。
- 社会や組織における問題の解明と解決を常に志向し、自律的かつ継続的に様々な学修課題に取り組むことができる。
- 国際事情に関する幅広い知識を身に付けることで自己を相対化し、偏見を持たず客観的な態度で問題に対応できる。

## 学科の教育課程編成・実施の方針

国際学科では、経済学及び経営学を基礎として、国際経済及び国際経営に関する専門的知識を修得するとともに、語学力に支えられたコミュニケーション力、異文化に対する理解力を培い、国内外のグローバル化する経済・経営の分野で活躍できる人材を育成するため、以下のとおり方針を定める。

- 国際経済・国際経営の現状を理解するために必要な科目として、経済学・経営学の基礎科目、その応用科目を体系的に配置するとともに、国際経済・国際経営・国際関係・地域研究等に関する科目を多数配置するほか、それらの科目を6群構成に整理して配置し、各群の関連性について明示する。
- 国際社会で活躍するために必要な実践的なコミュニケーションをとることができるように英語による専門科目を配置する。
- 国際事情に関する知識と異文化理解を持つことができるよう、海外での学修や実践的な語学スキルの獲得を積極的に推進するため、海外語学研修、海外フィールドワーク、海外インターンシップ等の海外での学修体験及び検定試験のスコアを単位認定するための科目を配置する。
- 批判的思考の反復、少人数によるグループワーク、ディスカッション等により、課題設定、調査分析、解決策提示等、社会や組織において求められる能力に加え、協調性、リーダーシップ、コミュニケーション力等、組織や他者を支える能力を養成するため、2年次から演習科目を配置する。

### 【汎用的技能】

- 社会科学の理論を理解するために必要な数理的知識とデータ処理に関する基礎的技能を身に付け、変化の激しい情報社会に対応することができる。
- 批判的思考を繰り返しながら分析結果や自身の考えを論理的にまとめ、表現することができる。
- 多様な価値観、社会のあり方を理解するとともに、外国語によるコミュニケーションを通じて、自身の文化や独自性を再確認することができる。
- 経済学・経営学の理念や目的を理解し、専門的な学びへと進む際の基本的視点を持つことができる。

## STUDENT'S VOICE



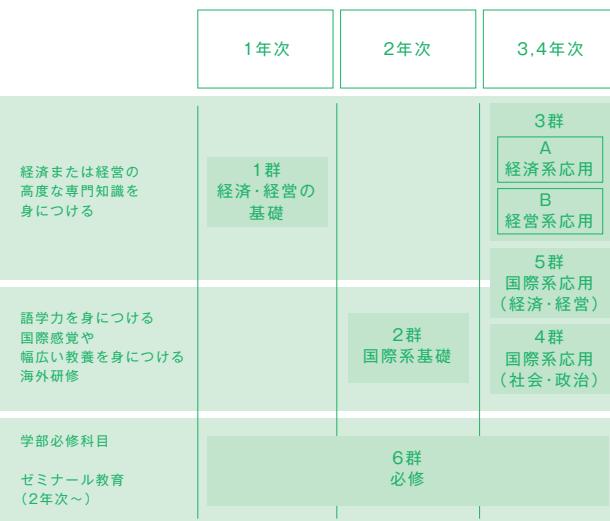
4年  
福岡県立鞍手高等学校 出身  
宮原 梢

### 多様な視点や価値観・考え方の幅が広がり、新たな発見が得られる

国際学科は、「目的」として英語を学ぶ学科ではなく、経済学・経営学の知識を世界で生かすための「手段」として学ぶ学科です。私は、興味があった経済分野と国際分野の講義を中心に学んでいます。専門的な科目はもちろん、経済や経営分野も幅広く、総合的に学ぶことが出来ます。多様な視点や価値観・考え方の幅が広がり、新たな発見が得られるので、とても楽しいです。

卒業後は、地元の福岡に戻って、国際学科で学んだことが生かせる仕事に就きたいと考えています。

## 国際学科専門科目の群配当と位置づけ



### 1群 経済・経営の基礎

1群には、経済学科及び経営学科のそれぞれの専門科目の中でも特に重要なものの、経済・経営を知る上で基本的な枠組みとなる科目をそろえています。

### 2群 国際系基礎

2群には、国際社会に参加し、ビジネスその他で活躍するために必要なスキルを身につけるための科目がそろっています。具体的にはコミュニケーションのための英語スキルを磨く科目と、国際感覚を身につけるための海外研修です。

### 3群 A 経済系応用 B 経営系応用

3群では、経済学分野の専門科目(3-A)か経営学分野の専門科目(3-B)どちらか一方を選びます。それぞれ経済学・経営学の基礎を1群科目で学んだあと、応用的分野のうち、重要なものをそろえています。

### 4群 国際系応用(社会・政治)

4群では、国際社会に関する幅広い知識・教養を身につけるための科目が設置されています。国際社会や政治の動向や異文化コミュニケーション、発展途上国や移民問題、歴史や様々な地域に関するエリ・スタディなどをこの群の科目で学ぶことができます。

### 5群 国際系応用(経済・経営)

5群では、国際社会や経営に関する応用的な知識を身につけるための科目が設置されています。おなじく経済・経営に関する知識を身につけるための科目群である3群と比較すると、この5群の科目は「国際」的な経済事情やビジネス活動により深く関連した科目が設置されています。

## 国際学科 専門教育科目

\*2021年度開講授業科目です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
1群 経済・経営の基礎	◆統計学 ◆経営学総論 ◆マーケティング入門 ◆経営理論 ◆会計学 ◆World Issues ◆Critical Thinking ◆TOEIC Advanced ◆TOEFL Advanced	◆Introductory Economics ◆Introductory Management ◆Introductory International Relations ◆Introductory Legal Systems ◆Innovation and Entrepreneurship ◆Special Seminar(特別講義:国際) ◆海外語学研修(専門) ◆海外フィールドワーク ◆海外ボランティア ◆海外インターンシップ	◆金融論 ◆財政学 ◆ゲーム理論 ◆国際経済学 ◆環境経済学 ◆国際金融論 ◆公共経済学 ◆経済政策論 ◆経済成長論 ◆計量経済学 ◆労働経済学	◆初級マクロ経済学 ◆初級ミクロ経済学
2群 国際系基礎			◆企業論 ◆消費者行動論 ◆民法総則 ◆会社法 ◆International Economics ◆Introductory Management ◆Innovation and Entrepreneurship ◆Special Seminar(特別講義:国際)	
3群-A 経済系応用				◆金融論 ◆財政学 ◆ゲーム理論 ◆国際経済学 ◆環境経済学 ◆国際金融論 ◆公共経済学 ◆経済政策論 ◆経済成長論 ◆計量経済学 ◆労働経済学
3群-B 経営系応用			◆企業論 ◆消費者行動論 ◆民法総則 ◆会社法 ◆International Economics ◆Introductory Management ◆Innovation and Entrepreneurship ◆Special Seminar(特別講義:国際) ◆多国籍企業論 ◆経営戦略論 ◆コーポレート・ガバナンス	
4群 国際系応用(社会・政治)			◆国際機構論 ◆国際コミュニケーション論 ◆国際開発論 ◆国際文化論 ◆国際協力論 ◆平和論 ◆移民研究 ◆グローバルメディア論 ◆グローバル政治論 ◆国際人権論 ◆国際社会学 ◆グローバルヒストリー ◆現代ヨーロッパ論 ◆現代アジア論 ◆現代アメリカ論 ◆現代アフリカ論 ◆現代ラテンアメリカ論	
5群 国際系応用(経済・経営)			◆世界経済論 ◆西洋経済史 ◆アジア経済史 ◆外国経営史 ◆アジア経済論 ◆中国経済論 ◆社会保障原理 ◆社会保障制度論 ◆国際経済法 ◆異文化経営論 ◆国際経営戦略論 ◆国際マーケティング論 ◆貿易政策論 ◆国際物流論	
6群 必修			◆市場と経済 ◆企業と会計 ◆基礎演習 ◆演習	

## 専任教員一覧

梅島 修 教授	貿易救済制度、WTO協定、自由貿易協定
清水 さゆり 教授	国際経営論、中堅・中小企業研究
野崎 謙二 教授	経済連携
バフトン ニコラス アンドリュー 教授	ESP
藤井 孝宗 教授	国際貿易論
溝口 哲郎 教授	応用ミクロ経済学、公共経済学
王 雪 准教授	イノベーション、国際経営戦略、アントレプレナーシップ
黒崎 龍悟 准教授	アフリカ地域研究
齋川 貴嗣 准教授	国際機構史、国際文化論、グローバル・ヒストリー
佐藤 敦子 准教授	異文化マネジメント論、国際ビジネス研究

土谷 岳史 准教授	EU研究
三牧 聖子 准教授	国際関係論、外交史、平和研究、アメリカ研究

# 国際学科 教員・ゼミナール紹介



経済学部 教授  
**清水 さゆり**ゼミ  
教員研究テーマ  
日系企業の国際化、グローバル経営、  
中堅・中小企業の国際化  
担当科目  
国際ビジネス概論、国際経営論、  
多国籍企業論、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 経営学をベースとして国際経営を学ぶ

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 国境を超えてビジネス活動を展開する場合、国際ビジネス固有の課題、CAGE（文化的、制度的、地理的、経済的距離）をいかに克服するか？
- フィールドワークや実務家の講演、企業訪問から実態や見解を知り、企業の国際化や国際ビジネスの課題について考察する



## STUDENT'S VOICE

### 自分の価値観を覆す発見ができる 学びがある

国際経営に興味があったことと先生の人柄に惹かれてこのゼミを選択しました。国際経営についてテキストや英文の論文などを使って知識を深め、年1回の合同ゼミでプレゼン発表を行い専門的に研究します。日本との違いについて考えるため物事を多面的に見る必要があります。自分では気付かないような視点を見つけることができたのは快感でした。座学と並行してグループワークを行うことができ、インプットとアウトプットのサイクルが機能しているところが魅力です。

留安 純希 ゼミ生（4年）  
愛知県・名古屋高等学校 出身



経済学部 准教授  
**齋川 貴嗣**ゼミ  
教員研究テーマ  
国際機構史、国際文化関係史、ユネスコ研究  
担当科目  
国際機構論、グローバル・ヒストリー  
国際文化論、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 文化的視点から国際関係を考える

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 現代国際社会を特徴付ける人と文化の国際移動という現象について、学生それぞれが関心のある具体的な事例を検討する



## STUDENT'S VOICE

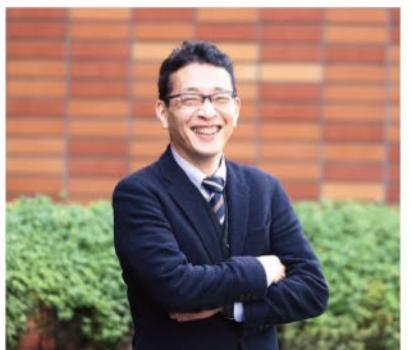
### 発言に対する責任や根拠の大切さを学ぶ

元々文化に興味があったことやゼミ訪問を行う中で、先生の底なしの知識に圧倒され、本ゼミに入ることを決めました。ディスカッションでは自分の意見であれば何を発言しても、周りが真摯に受け止め一緒に考えてくれるため、自分にはない考えを発見することができました。その中で、発言に対する責任や論理的な根拠の上で発言をすることを学び、それを普段から気を付けるようになりました。また、積極的にディスカッションに参加できるようになりました。

長崎 夏海 ゼミ生（4年）  
秋田県立秋田北高等学校 出身

# 地域政策学部

地域問題解決の先頭に立つ「地域リーダー」を育成する



地域政策学部長  
佐藤 彰彦 教授

## 足下の地域からの学びをとおして、 日本～世界と繋がろう

地域政策学部は、1996年に日本で初めて創設された「地域」系学部です。グローバル化という概念が広まって久しいですが、近年のコロナ禍という世界的な事象を含め、私たちが暮らす社会は急激な変化を続けています。そんな中にあって、「地域」とはどのような意味を持つのでしょうか。

「地域」という言葉は多義的で曖昧ですが、私たちの生活に密着し、生活に不可欠な社会(=空間)を反映しています。その集合体が国となり、さらに世界をかたちづくっているのです。地域政策学部で学ぶことは、足下の地域に根を張り、日本という国や世界を深く知り、創っていくことにつながります。

現代社会に潜む様々な問題を発見し、その解決に向けて、他者と協力し合い、解決策を導き出し、行動する。それが地域政策学部の教育方針です。こうした学びをとおして、すでに多くの卒業生が全国や世界を舞台に活躍しています。

社会への問題意識と学びに対する探究心をもった皆さん、本学部の門戸を叩いてくれることを願ってやみません。

### 入学者受入れの方針

地域政策学部では、「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」に定める教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 1 大学で学ぶための基礎的な学力を身に付けている人
- 2 聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身に付けている人
- 3 地域社会に関する幅広い問題意識を持っている人
- 4 地域社会が直面する諸課題の解決に積極的に取り組む意欲を持っている人
- 5 大学内外の人たちと協力して学修・研究に取り組むことができる人

### 学部の卒業認定・学位授与の方針

地域政策学部では、基礎教育科目を通じて学問の方法論、論理的思考法、幅広い教養と実践的語学力など基礎力を修得し、専門教育科目を通じて所属する学科で指定した能力を身に付けた者で、定められた年限在学し、所定の単位数を修得した者に学位「学士(地域政策学)」を授与する。



## 新しい時代を先取りする体系的かつ自由度の高いカリキュラム

POINT 1 充実の教養教育科目	POINT 2 段階的に学べる専門教育科目	POINT 3 少人数制の必修ゼミナー	POINT 4 学びの集大成、卒業論文	教養科目群	全学科共通 教養教育科目
「基礎教育科目」は、市民としてあるいは社会人として必須の教養を磨くためのものです。専門教育の基盤となるアプローチを学ぶ「基幹教養科目」、必修英語を中心とした「外国語科目」、コンピューティングを中心とした「情報・統計科目」を履修します。これらの科目群は、「専門基礎科目」「専門発展科目」、「ゼミナー」、「卒業論文」の土台となるものです。	専門教育のスタートは1年次前期の必修科目である「初年次ゼミ」と「地域政策学入門」です。前者は「大学での学び方」を大学特有の「ゼミナー形式」で学び、後者は「地域政策学」の全体像を学ぶ「専門導入科目」です。これらを基礎として、2年次から4年次にかけて「専門基礎科目」、「専門発展科目」を段階的に履修します。各科目群は、2年次以上の学生が特に興味を持った分野を深く掘り下げる能力を身につけることを目指します。	地域政策学部では2年次後期から始まるゼミナー(演習)を必修としており、特に重視しています。ゼミナーは1学年10人前後の少人数で行われ、各指導教員の専門分野に即した地域課題を理論的・実証的に分析したり、課題解決の実践を行ったりします。ディベート、ディスカッション、プレゼンテーションを繰り返しながら、グループ研究や個人研究を進めていくことにより、学士に相応しい専門的能力を身につけることを目指します。	卒業論文は地域政策学部での学びの集大成であり、これを完成させ審査に合格することが卒業の条件となります。自らテーマを設定し、先行研究を調べ、統計データの収集・インタビュー・アンケート調査などをを行い、それらを分析し、ひとつの作品を仕上げるというプロセスは大学ならではの贅沢な時間であり、この経験は卒業後に大きな力となるでしょう。卒業論文に意欲的に取り組むことが、本学部における学業の総仕上げとなります。	基幹教養 一般教養(人文) 一般教養(社会) 一般教養(自然) 英語または日本語 外国語科目群 情報・統計科目群	<p>※2021年度</p> <p>◆法學 ◆政治學 ◆行政學 ◆經濟學 ◆經營學 ◆社會學 ◆地理學 ◆公共哲學 ◆歷史學 ◆哲學 ◆倫理學 ◆心理學 ◆民俗學 ◆宗教學 ◆考古學 ◆日本史(古代～近世) ◆日本史(近現代) ◆西洋史 ◆東洋史 ◆言語學 ◆日本文學 ◆街と建築 ◆美學 ◆音樂論 ◆西洋美術史 ◆東洋美術史 ◆發達心理學</p> <p>◆憲法 ◆比較法學論 ◆法哲學 ◆ミクロ經濟學 ◆マクロ經濟學 ◆日本經濟論 ◆社會保障論 ◆會計學 ◆教育學 ◆ジェンダー論 ◆犯罪と法 ◆労働と法</p> <p>◆數學 ◆應用數學 ◆自然人類學 ◆生態系と環境 ◆自然地理學 ◆地球環境學 ◆物質と環境 ◆生命科學 ◆食と健康 ◆スポーツ科學</p> <p>◆General English ◆Business English 【留学生】◆大学生活のための日本語 ◆専門語解 ◆日本事情 ◆文章表現 ◆専門語解 ◆口頭表現 ◆ビジネス日本語</p> <p>◆Language Learner Development ◆Oral Communication ◆Advanced Oral Communication ◆English Language and Culture ◆Grammar ◆Writing ◆Reading ◆Listening ◆Discussion ◆Advanced Discussion ◆English for Academic Purposes ◆World Issues ◆Critical Thinking ◆TOEIC Basic ◆TOEIC Intermediate ◆TOEIC Advanced ◆TOEFL ◆TOEFL Advanced ◆ドイツ語 ◆フランス語 ◆中国語 ◆スペイン語 ◆イタリア語 ◆ハングル ◆海外語学研修(英語) ◆海外語学研修(中国語)</p> <p>◆情報基礎 ◆情報科學 ◆地域統計論 ◆社会調査(質的調査) ◆社会調査(量的調査) ◆プログラミング ◆データベース ◆データ分析 ◆統計學 ◆計量分析 ◆地域調査法 ◆地理情報システム論</p>



### 地域政策学部のチャレンジ

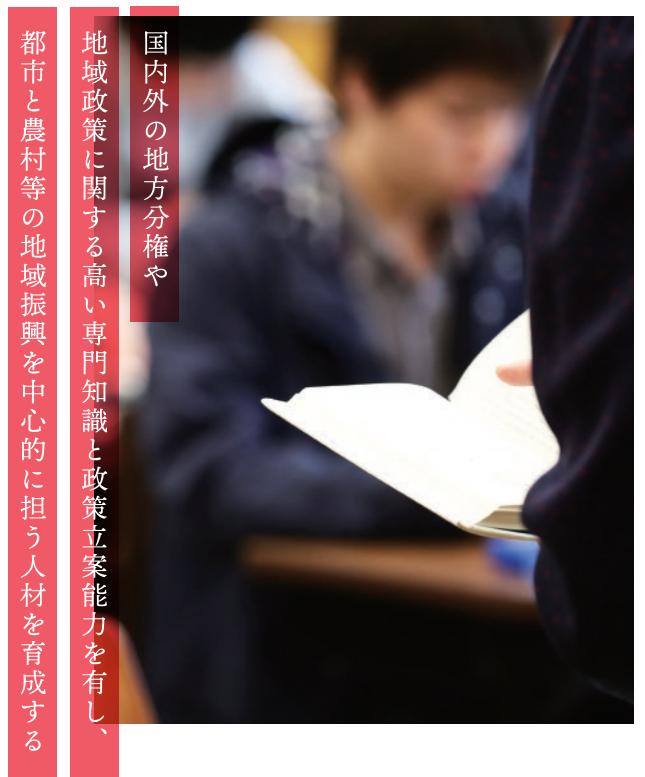
日本の地域では現在、海外との競争に直面している地域産業の再生、衰退する中心市街地の活性化、過疎化に苦しむ農山村地域の活性化、高齢化が進むコミュニティの再生など、多くの問題を抱えています。こうした背景の中、昨今では、地域問題解決の先頭に立つ多くの人材が求められています。地域政策学部では、自治体はもちろん企業、NPOなど幅広く官民両分野にわたって地域問題解決の先頭に立つ人材の育成を目指します。

グローバル化が進む現在、わが国の社会経済は大きな転換点に立っています。また、環境問題をはじめとして、世界が協働して取り組むべき課題にも直面しています。こうした時代だからこそ、地域からの新たなチャレンジが欠かせません。地域からの日本再生のモデル構築、地方創生という課題に、私たちと一緒にチャレンジしましょう。

### 地域政策学部の3つの学科

地域政策学部は、多様な地域問題に対応し、主に地域政策の理論や制度を学ぶ「地域政策学科」、実践を学ぶ「地域づくり学科」、地域活性化のための観光政策を学ぶ「観光政策学科」の3学科から構成されています。

# 地域政策学科



都市と農村等の地域振興を中心的に担う人材を育成する

国内外の地方分権や

## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 1 地域の諸問題を発見し、その背景にある要因を考察することができる。
- 2 地域政策に関する知識を修得し、使いこなすことができる。
- 3 必要な専門知識を身に付け、地域が抱える諸問題を解決することができる。

### 【態度・志向性】

- 1 地域社会に関心を持ち、地域振興に寄与することができる。
- 2 問題解決に関心を持ち、政策立案を通じて地域社会の中核となることができる。

## 地域政策学科の教育目的

### 【養成をめざす具体的な人材】

- 高い政策立案能力を有する人材
- 地方自治に関心を有する人材
- 企業の地域戦略に強い人材
- 都市農村開発のプランナー
- 國際関係に強い人材

### 【専門分野の主な研究テーマ】

- 都市について理解を深め、地域論・経済論・政策論の立場から有効な地域政策を考える
- 農業・農村について理解を深め、持続的発展の立場から有効な地域政策について考える
- 世界中の日本について理解を深め、国際的視野に立ち、有効な地域政策について考える
- 地域経済・産業について理解を深め、その自立的発展の立場から有効な地域政策について考える
- 政治・法律・公共政策について理解を深め、公共性という視点から有効な地域政策について考える

## 地域政策学科専門科目の群配当と位置づけ



## 地域政策学科 専門教育科目

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門導入A	◆地域政策学入門 ◆初年次ゼミ ◆地域政策を学ぶ ◆地域づくりを学ぶ ◆観光政策を学ぶ				
専門導入B	◆現代の都市問題 ◆都市政策論 ◆現代の農村問題 ◆農業経済学 ◆国際経済学 ◆国際関係論 ◆地域経済論 ◆経済政策論 ◆地域政策論 ◆地方政治論 ◆地域づくり論 ◆マーケティング ◆地域循環共生論 ◆地域環境論 ◆地域医療保健論 ◆社会福祉論 ◆地域文化論 ◆文化政策論 ◆地域社会学 ◆生涯学習概論 ◆フィールドワーク入門 ◆観光産業論 ◆観光政策論 ◆観光経営論 ◆社会起業論 ◆多文化共生論 ◆国際観光論 ◆観光資源論 ◆観光地理学 ◆観光学概論				
専門基礎科目群		◆都市経済学 ◆ランドスケープ論 ◆都市地理学 ◆都市計画学 ◆農業・農村政策論 ◆アメリカ社会と歴史 ◆開発経済学 ◆国際交流史 ◆産業政策論 ◆財政学 ◆公共政策論 ◆政策科学 ◆現代政治論 ◆地方自治論 ◆民法総則 ◆行政法総論 ◆現代の法思想			
特別講義		◆グループ研究 ◆特別講義「世界と日本の未来を考える」 ◆高崎市の課題と政策 ◆防災政策論 ◆地方分権論 ◆市民生活と法 ◆理論社会学 ◆社会思想			
専門発展科目群		◆国士開発論 ◆都市経営論 ◆住宅政策論 ◆都市社会学 ◆都市商業論 ◆都市再開発論 ◆農村土地政策論 ◆比較農業政策論 ◆フードシステム論 ◆森林資源論 ◆農村社会学 ◆現代欧洲の歴史と構造 ◆国際政治史 ◆マイノリティ論 ◆国際法言論 ◆国際協力論 ◆民族問題論 ◆アジア経済論 ◆中小企業論 ◆流通経済論 ◆地域金融論 ◆産業組織論 ◆雇用政策論 ◆産業立地論 ◆政治過程論 ◆地域行政論 ◆政策評議論 ◆地方財政論 ◆行政経営論 ◆行政法各論 ◆地方自治法 ◆物権法 ◆債権法 ◆環境法 ◆ビジネス法 ◆会社法			
実習		◆インターンシップ			
演習		◆基礎演習			
卒業論文		◆演習		◆卒業論文	

## 専任教員一覧

岩崎 忠 教授	地方自治論、公共政策、行政学	鈴木 陽子 憲法学	吉武 信彦 教授
金光 寛之 教授	民法、環境法	中村 匠克 教授	宮田 剛志 准教授
黒川 基裕 教授	開発経済学、商品企画・デザイン	新田 浩司 教授	米本 清 准教授
佐藤 公俊 教授	政治学、公共政策	福間 聰 教授	若林 隆久 准教授
佐藤 徹 教授	行政学、地方自治、公共政策学、政策評議論、自治体経営論、都市政策	増田 正 教授	
佐藤 英人 教授	都市地理学、経済地理学、地理情報システム	山本 匠毅 教授	

## 学科の教育課程編成・実施の方針

地域政策学科では、地方自治に関わる高い政策立案能力を有し、地域問題を解決する人材を育成するため、学生が、地域政策の理論や制度の学修を通じて、「地域リーダーとしての問題解決能力」の中でも特に、問題発見力、調査分析力、政策立案力、情報発信力を修得できるよう、以下のとおり方針を定める。

- 1 地域問題とその解決のための理論や政策展開を修得させるため、地域政策専門基礎科目として必要な講義を配置する。
- 2 地域が抱える問題とその解決策としての地域政策についてより深く探求させるため、地域政策専門发展科目として必要な講義を配置する。
- 3 他者との協働が不可欠である政策立案に必要なコミュニケーション能力を修得させるため、各年次に少人数で開講する演習を配置する。
- 4 在学中に学んだ全ての知識を統合し、問題の設定・調査・分析・考察・解決法の提案等の能力を涵養するため、卒業論文の作成を課す。

## 地域社会を考察する力が身につく

将来は地域政策学科で学んだことを生かせる職業に就きたいと考えています。また、昔から地理が好きということもあり、地理学の講義を中心に履修を組んでいます。自分が興味を持った分野を選択できるので、主体的に学ぶことができます。

授業では実際の地域や時事問題をテーマに学ぶ機会が多いので、地域社会を考察する力が身につきました。幅広い観点から考えることで、新たな発見を得ることができます。幅広い観点から考えることで、新たな発見を得ることができます。



# 地域政策学科 教員・ゼミナール紹介

地域政策学部 教授  
鈴木 陽子ゼミ

教員研究テーマ  
統治機構における権力分立(三権分立)制度の実態的変化と日本の違憲法審査権の独自発展の実態について

担当科目  
憲法、比較憲法、法学  
基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

憲法を学ぶことを通じて、法的思考を身につける

このゼミナールで学ぶこと ▶ 憲法の知識や法的思考を身につけ、社会についての問題意識から、自分の考えを論理的に伝えることを目指す



**STUDENT'S VOICE**  
憲法をとおして法律全体を分析したい  
もともと法律の分野に興味を持っていて、法律の基盤となっている憲法をとおして法律全体を分析していきたいと思い、このゼミを選択しました。また、先生のユーモアのある人柄に魅力を感じ、先生のもとで学びたいと思ったこともきっかけのひとつです。ゼミ活動中にも自身の体験談を語ってくれるのでゼミ生にとって親しみやすい存在である一方、自身の研究発表の際には、核心を突いた意見を出してくれる信頼のおける先生です。

二瓶 大哲 ゼミ生(4年)  
宮城県・東北高等学校出身

地域政策学部 教授  
福間 聰ゼミ

教員研究テーマ  
倫理学、社会哲学、応用哲学、死生学

担当科目  
倫理学、公共哲学、法哲学、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

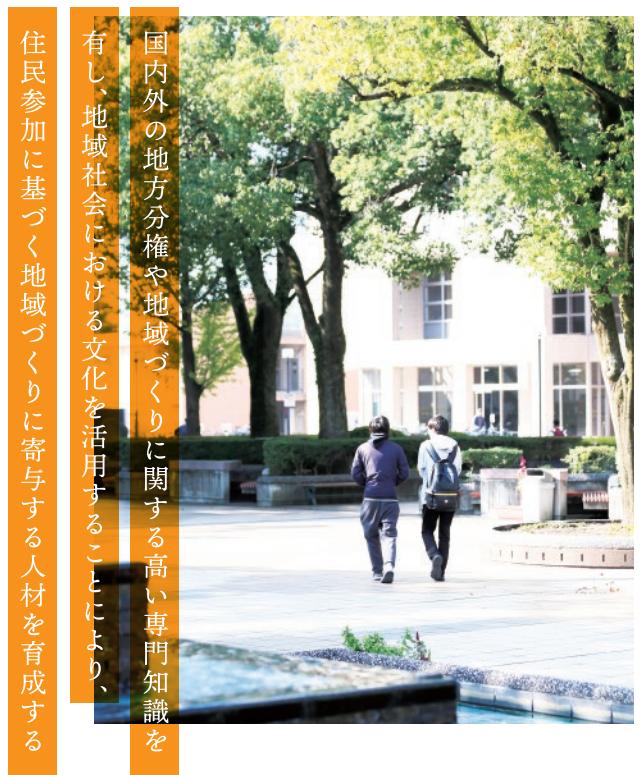
このゼミナールで学ぶこと ▶ 「コミュニティにおける正義」に関連する文献を輪読し、ゼミ生と議論しながら、社会的な諸問題について考察



**STUDENT'S VOICE**  
固定概念にとらわれない発想が生まれる場  
「哲学」は近づきにくいものという風に感じていましたが、公共哲学を受講し、すべての社会問題を考え、解決していく上で基盤となる考え方や論理的思考を養うことができると思い、ゼミに入ることを決めました。ゼミでの輪読をとおして、今まで考えつかなかったような画期的な考え方を知ることができ、固定化された考え方が一気に崩されることもありました。そうしたゼミでの経験からニュースや社会問題などの考えを求められたとき、自分なりの考えが作れるようになったことに成長を感じます。

渡邊 将平 ゼミ生(4年)  
愛知県立瀬戸北総合高等学校出身

# 地域づくり学科



## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 1 地域の諸問題を発見し、その背景にある要因を考察することができる。
- 2 地域づくりに関する知識を修得し、使いこなすことができる。
- 3 必要な専門知識を身に付け、地域が抱える諸問題を解決することができる。

### 【態度・志向性】

- 1 地域社会の課題を明らかにし、地域活性化について考えることができる。
- 2 地域の諸資源を活用して、地域住民と協働して地域づくりを担うことができる。
- 3 地域の問題の発生から社会への影響の過程を理解し、解決に寄与することができる。

### 【汎用的技能】

- 1 他者との協働が不可欠である政策立案に必要なコミュニケーションをとることができる。
- 2 コンピュータに関する技能を身に付け、情報社会に対応することができる。
- 3 英語を用いて、社会生活に必要なコミュニケーションをとることができる。
- 4 社会的問題を分析し、対外的に発信することができる。

## 学科の教育課程編成・実施の方針

地域づくり学科では、住民主体の地域づくりをリードできる人材を育成するため、学生が、地域問題の解決に結び付く幅広い理論の学修と、地域づくりに関する実践的・実証的な学修を通じて、「地域リーダーとしての問題解決能力」の中でも特に、問題発見力、調査分析力、情報発信力、組織的行動力を修得できるよう、以下のとおり方針を定める。

- 1 地域づくりに関する実践的・実証的な学修を通じて地域問題とその解決のための理論を修得させるため、地域づくり専門基礎科目として必要な講義を配置する。
- 2 地域が抱える問題とその解決策としての地域政策についてより深く探求させるため、地域づくり専門発展科目として必要な講義を配置する。
- 3 他者との協働が不可欠である政策立案に必要なコミュニケーション能力を修得するため、各年次に少人数で開講する演習を配置する。
- 4 在学中に学んだ全ての知識を統合し、問題の設定・調査・分析・考察・解決法の提案等の能力を涵養するため、卒業論文の作成を課す。

## 地域づくり学科の教育目的

### 【養成をめざす具体的な人材】

- 地域ビジネスや能力開発に関心を有する人材
- 地域の環境問題解決に寄与する人材
- 地域の福祉対策を担う人材
- コミュニティの活性化を担う人材
- 地域文化を活用した地域づくりを担う人材

### 【専門分野の主な研究テーマ】

- 地域固有の諸資源を活用した地域ビジネス・持続的開発の立場から地域活性化について考える
- 環境問題の発生から社会への影響の過程を理解し、持続可能な地域社会づくりについて考える
- 福祉・医療・保健の現状と課題を理解し、福祉サービスを構築する立場から地域のあり方を考える
- 地域固有の文化と歴史の重要性を理解し、文化事業に関わる立場から地域活性化を考える
- 地域社会の課題を明らかにし、コミュニティ振興と地域活性化のための人材育成について考える

## 地域づくり学科専門科目の群配当と位置づけ



## 地域づくり学科 専門教育科目

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門導入科目群	専門導入A	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域政策学入門 ◆初年次ゼミ ◆地域政策を学ぶ ◆地域づくりを学ぶ ◆観光政策を学ぶ</li> <li>◆現代の都市問題 ◆都市政策論 ◆現代の農村問題 ◆農業経済学 ◆国際関係論 ◆地域経済論 ◆経済政策論</li> <li>◆地域政策論 ◆地方政治論 ◆地域づくり論 ◆マーケティング ◆地域循環共生論 ◆地域医療保健論</li> <li>◆社会福祉論 ◆地域文化論 ◆文化政策論 ◆地域社会学 ◆生涯学習概論 ◆フィールドワーク入門 ◆観光産業論 ◆観光政策論 ◆観光経営論</li> <li>◆社会起業論 ◆多文化共生論 ◆国際観光論 ◆観光資源論 ◆観光地理学 ◆観光学概論</li> </ul>	専門導入B	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆キヤリーデザイン論 ◆経営分析 ◆オペレーションズ・リサーチ ◆地域マーケティング ◆アグリビジネス論</li> <li>◆環境科学 ◆環境経済学 ◆高齢者福祉論 ◆児童福祉論 ◆日本文化論 ◆文化社会学 ◆地域史史料講読</li> <li>◆コミュニティ振興論 ◆社会教育論 ◆スポーツ政策論 ◆教育政策論 ◆社会調査演習 ◆ファシリテーション演習</li> </ul>	
	専門導入B	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆グループ研究 ◆特別講義「世界と日本の未来を考える」</li> <li>◆高崎市の課題と政策 ◆防災政策論 ◆地方分権論 ◆市民生活と法</li> </ul>			
専門基礎科目群		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本地域史 ◆地域社会史 ◆アーツマネジメント論 ◆博物館概論 ◆博物館資料論</li> <li>◆博物館情報・メディア論 ◆博物館資料保存論 ◆博物館教育論 ◆博物館展示論</li> <li>◆地域づくり教育論 ◆地域教育ガバナンス論 ◆地域社会教育支援論</li> <li>◆社会教育課題研究 ◆社会教育活動 ◆社会教育演習 ◆現代経済学 ◆社会心理学</li> </ul>			
特別講義			<ul style="list-style-type: none"> <li>◆コミュニケーション論 ◆内発的発展論 ◆協同組合論</li> <li>◆事業再生論 ◆環境政策論 ◆環境経営論 ◆環境社会学 ◆環境教育論</li> <li>◆家庭福祉論 ◆司法福祉論 ◆地域福祉論 ◆公的扶助論</li> <li>◆福祉援助技術論 ◆障害者福祉論 ◆ジャーナリズム論</li> </ul>		
専門発展科目群				<ul style="list-style-type: none"> <li>◆インターンシップ</li> </ul>	
実習				<ul style="list-style-type: none"> <li>◆演習</li> </ul>	
演習					
卒業論文				<ul style="list-style-type: none"> <li>◆卒業論文</li> </ul>	

## 専任教員一覧

飯島 明宏 教授	環境科学、環境教育、環境統計学	友岡 邦之 教授	社会学、文化政策研究
熊澤 利和 教授	社会福祉学(障害者福祉)、 緩和ケア(ターミナルケア)研究	西沢 淳男 教授	日本近世史・地域史
櫻井 常矢 教授	社会教育学、生涯学習論、 地域づくり教育	原 史子 教授	社会福祉学、児童・家庭福祉論
佐藤 彰彦 教授	地域社会学、地域政策	村山 元展 教授	地域農業論、農村地域政策論
高橋 栄作 教授	理論言語学、第二言語習得、 ICT活用教育	宇田 和子 准教授	環境社会学、保健医療社会学
高橋 伸次 教授	スポーツ行政・政策	太田 慧 准教授	地理学、人文地理学、観光地理学、 GIS(地理情報システム)
坪井 明彦 教授	マーケティング論、 地域マーケティング	鈴木 耕太郎 准教授	国文学(中世神話研究)、宗教民俗学

## STUDENT'S VOICE



4年  
長野県軽井沢高等学校 出身  
依田 沙弥佳

### 自分の将来に合わせて履修を組める

学生一人ひとりが、自分の将来に合わせて履修を組めるのが、高絶大のカリキュラムの魅力です。

一般教養科目では幅広く学ぶことができ、様々な観点から物事が考えられるようになりました。また、学んだことが他の分野ともつながっていくことがわかり、刺激を受けることができました。

将来はゼミで研究したことや授業で学んだことを生かし、教育の観点からまちづくりに貢献したいと考え、いろいろな視点を持った地方公務員になりたいと考えています。

# 地域づくり学科 教員・ゼミナール紹介

人文地理学の基本的なテーマの理解を目指す



地域政策学部 准教授  
**太田 慧**ゼミ

教員研究テーマ  
観光地理学、人文地理学、地理情報システム(GIS)

担当科目  
地理学、地理情報システム論、地域統計論、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ フィールドワークで得た情報を地図や地理情報システムを使って可視化・分析し、地図によるプレゼンテーション能力の向上を目指す



社会心理学の観点から私たちの心の働きに関する実証的研究を行う



地域政策学部 准教授  
**田戸岡 好香**ゼミ

教員研究テーマ  
専門は社会心理学。とくにステレオタイプや偏見について研究しています。

担当科目  
社会心理学、社会調査(量的調査)  
社会調査演習、基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 社会心理学全般、心を科学的に捉え、調査や実験をして、人の行動原理や行動の傾向を検討



**ゼミナールの研究テーマ（一例）**

一昨年度からスタートした新しいゼミです。実際に現地を歩き、風景をみて感じたことから課題を発見すること大切にしています。

地域は社会・経済・政治環境、歴史・文化環境、自然環境などの様々な要素が重なり合って構成されています。こうした地域を構成する様々な要素を現地に赴いてフィールドワークという方法で情報を収集し、それらの関係を考えるのが地理学です。本ゼミでは、フィールドワークで得た情報を地図や地理情報システムを使って可視化・分析します。

地域の課題を考えるためには、地図による情報共有が有用で、それを活用すれば大勢の人に地域情報の共有が可能で、地域づくりの議論に活用することができます。さらに、地理情報システムを活用すればユニークな地域情報の発掘・共有や災害時の迅速な情報収集が可能となり、地域の課題や魅力を多くの人に伝えることができます。

ゼミ活動の集大成である卒業論文は、自分自身が関心を持っているテーマや問題意識を持っているテーマについて自由に決めてもらっています。課題の発見、テーマの設定、調査の設計・実施、分析、執筆までのすべての過程を一人でこなさなければなりません。ゼミや卒業論文では一連の過程を経験してもらうことで、ひとつのテーマを最後まで諦めずにやり抜く経験をもらいたいと思います。

**教員からのメッセージ**  
研究室でじっくり考えることも大切ですが、現地に足を運ぶことで地域の個性や特徴、課題について考えるきっかけになります。身近な場所に目を向けて、地域の良さや課題について一緒に考えていきましょう。

**STUDENT'S VOICE**  
  
地図から読み取る時代の変化を感じる魅力  
ゼミでは地図やGIS、グーグルマップを使用し、そこに存在している建造物や施設などについて考えます。同じ場所で年代の違う地図を見比べたとき、時代による変化が一目でわかるのが面白いです。また高崎駅などの見知った場所が変化していく、自分が生まれる前はこの建物があったのかなど、時代の変化を感じることができるのも魅力です。  
このゼミで読み取る力や変化を捉える力が身につきました。また、班員同士で話し合う機会が非常に多く、自分の意見を言葉にして伝える力も身についたと感じます。

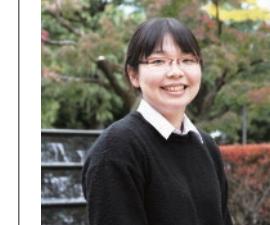
高橋 侑里 ゼミ生（4年）  
群馬県立渋川女子高等学校 出身

社会で生じている様々な問題に対処するには、人の心の働きを適切に理解した上で、制度を設計し、法律を整備することが大切です。本ゼミでは、私たちの判断や行動の原因について、心理学の観点から検討します。例えば、『どうすれば偏見や差別をなくして共生社会を構築できるのか』、『なぜゴミのポイ捨てはならないのか』といった社会的問題から、『どうすれば人は目標に向かって頑張れるのか』といった個人的な問題まで、社会心理学の研究領域は多岐にわたります。本ゼミでは、心を科学的に捉え、調査や実験をして、人の行動原理や行動の傾向を検討していきます。

ほかのゼミではフィールドワークなどをとおして現場の一人ひとりの声を重視するような活動を行っていると思います。本ゼミでは、人の心や行動に共通する一般的な傾向についての実験を行うことが特徴といえます。例えば、ある状況に置かれたときに人はどのような判断をするのかを実験室で調べ、そのためにはパソコンのキーを押す反応時間を測定するなどの基礎的な研究も行います。

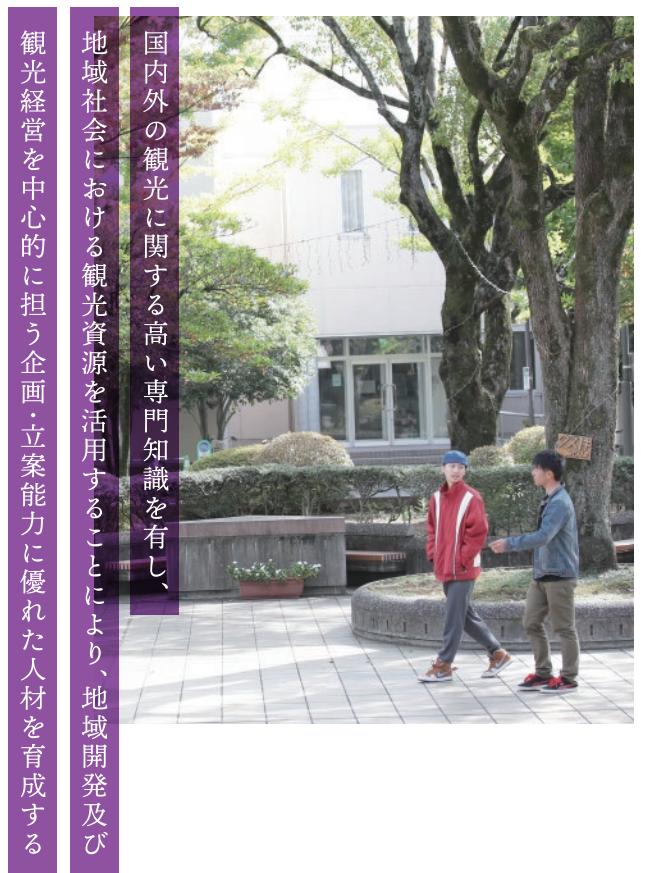
本ゼミをとおして、論理的、客観的に物事を考えられるようになることを目指しています。そのため、これまでの研究で明らかになっていることをよくリサーチし、それに基づいて仮説を立て、検証のために実験や調査を行い、データ分析を行うといった科学的思考をできるような指導を心がけています。

**教員からのメッセージ**  
本学部では、現代社会に起こっている社会問題について様々な学問分野から検討することができます。社会心理学を学ぶことで、科学的根拠に基づいて政策策定にアプローチすることができます。ぜひ一緒に人の行動を科学的に読み解きましょう。

**STUDENT'S VOICE**  
  
自分で実験をして結果を出すプロセスが面白い  
研究対象が「人」であるので、人の行動はどのような心理に基づいて行われているのかという、他のゼミでは研究出来ないであろう視点から研究できるので、このゼミを選択しました。自分の興味のある分野を調べられるという事がこのゼミの魅力です。自分で結果を予測し、実際に研究し、結果を出す事ができます。結果が自分の予想通りであろうとなかろうと自分で実験を行い、結果を出すというプロセスが面白いです。

仲岡 みづさ ゼミ生（4年）  
群馬県立太田東高等学校 出身

# 観光政策学科



観光経営を中心的に担う企画・立案能力に優れた人材を育成する

国内外の観光に関する高い専門知識を有し、

## 学科の卒業認定・学位授与の方針

### 【知識・理解】

- 1 地域の諸問題を発見し、その背景にある要因を考察することができる。
- 2 観光政策に関する知識を修得し、使いこなすことができる。
- 3 必要な専門知識を身に付け、地域が抱える諸問題を解決することができる。

### 【態度・志向性】

- 1 地域社会を分析し、地域活性化のための観光政策について考えることができる。
- 2 観光の手法を取り入れて地域振興のための政策や企画について考えることができる。
- 3 世界各地の文化と生活を理解し、国際的な視点から観光交流を推進することができる。

## 観光政策学科の教育目的

### 【養成をめざす具体的な人材】

- 観光に関する政策立案能力を有する人材
- 観光産業の中核となる人材
- 國際観光を推進する人材
- 地域資源・地域文化を開発・活用する人材
- 地域文化を活用した地域づくりを担う人材

### 【専門分野の主な研究テーマ】

- 立地条件や社会・経済構造の視点から地域を分析し、地域活性化のための観光政策について考える
- 観光を経営(ビジネス)・地域振興の視点から理解し、持続可能な観光経営のあり方を考える
- 世界各地の文化と生活を理解し、国際的な視点から観光開発・地域活性化について考える
- 持続的な地域づくりのための原理と方法を学び、地域振興政策の視点について考える

## 観光政策学科専門科目の群配当と位置づけ



## 観光政策学科 専門教育科目

\*2021年度開講授業科目です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門導入科目群	専門導入A	◆地域政策学入門 ◆初年次ゼミ ◆地域政策を学ぶ ◆地域づくりを学ぶ ◆観光政策を学ぶ		
	専門導入B	◆現代の都市問題 ◆都市政策論 ◆現代の農村問題 ◆農業経済学 ◆国際経済学 ◆国際関係論 ◆地域経済論 ◆経済政策論 ◆地域政策論 ◆地方政治論 ◆地域づくり論 ◆マーケティング ◆地域循環共生論 ◆地域医療保健論 ◆社会福祉論 ◆地域文化論 ◆文化政策論 ◆地域社会学 ◆生涯学習概論 ◆フィールドワーク入門 ◆観光産業論 ◆観光政策論 ◆観光経営論 ◆社会起業論 ◆多文化共生論 ◆国際観光論 ◆観光資源論 ◆観光地理学 ◆観光学概論		
専門基礎科目群		◆観光経済学 ◆観光社会学 ◆交通政策論 ◆観光リゾート計画論 ◆サービスマネジメント ◆NPO論 ◆異文化コミュニケーション ◆文化人類学 ◆観光文化政策論 ◆地産地消・ストーリーテリング ◆農村地理学 ◆観光まちづくり論		
特別講義		◆グループ研究 ◆特別講義「世界と日本の未来を考える」 ◆高崎市の課題と政策 ◆防災政策論 ◆地方分権論 ◆市民生活と法 ◆観光経営関連法規 ◆観光旅行関連法規 ◆外国史 ◆地誌		
専門発展科目群			◆景観計画論 ◆観光交通論 ◆ユニバーサルデザイン論 ◆旅行者行動論 ◆観光マーケティング論 ◆ツアープランニング論 ◆ホスピタリティ論 ◆イベント観光論 ◆観光情報論 ◆アメリカの文化と観光 ◆アジアの文化と観光 ◆オセアニアの文化と観光 ◆観光プロモーション論 ◆産業観光論 ◆アーバンツーリズム ◆エコツーリズム ◆観光開発関連法 ◆地域振興論	
実習			◆インターンシップ ◆ホスピタリティ実習	
演習			◆演習	
卒業論文				◆卒業論文

## 専任教員一覧

井門 隆夫 教授	観光イノベーション、観光経営	石井 清輝 准教授	地域社会学、観光社会学
片岡 美喜 教授	農業・環境教育、都市農村交流	井手 拓郎 准教授	観光学、政策学、観光まちづくり、リーダー発達論、リーダーシップ論
小牧 幸代 教授	文化人類学、南アジアのイスラーム研究	小熊 仁 准教授	交通政策論、観光交通論、公益企業論
関口 智子 教授	第二言語習得、通訳教育	木暮 律子 准教授	日本語教育学、留学生教育
西野 寿章 教授	農村地理学、地域電気事業史研究	安田 憲 准教授	中東地域研究、イスラーム地域研究、観光人類学、観光史、観光政策
丸山 奈穂 教授	観光人類学、観光とエスニックマイノリティ		
八木橋 慶一 教授	社会的企业論		

## 学科の教育課程編成・実施の方針

観光政策学科では、観光を通じた地域活性化に寄与する人材を育成するため、学生が、国内外の観光政策の理論や制度の学修と地域社会での実践的・実証的な調査研究を通じて、独自の観光資源開発、および活用方法を提案する能力を修得できるよう、以下のとおり方針を定める。

- 1 国内外の観光政策の学修と地域社会での実践的・実証的な調査研究を通じて、独自の観光資源開発および活用方法を提案する能力を修得させるため、観光政策専門基礎科目として必要な科目を配置する。
- 2 地域が抱える問題とその解決策としての地域政策についてより深く探求させるため、観光政策専門发展科目として必要な科目を配置する。
- 3 他者との協働が不可欠である政策や企画の立案にあたって必要なコミュニケーション能力を修得させるため、各年次に少人数で開講する演習を配置する。
- 4 在学中に学んだ全ての知識を統合し、問題の設定・調査・分析・考察という一連の作業を通じて解決法の提案等の能力を涵養するため、卒業論文の作成を課す。

## 講義後に自分自身の変化を感じられる

観光政策に関する専門的な講義が充実している一方で、マーケティングやマネジメントについても学べます。また、身近なテーマを題材にした講義が多く、学んだ知識を実社会で生かすことができます。講義後に得た知識をもとに行動することで、自分自身の変化を感じることもできます。

将来は授業やゼミで学んだ知識を生かし、地域活性化など地域に貢献出来る仕事に就きたいと考えています。



## 4年

群馬県立高崎北高等学校 出身

江戸 瑞葵

# 観光政策学科 教員・ゼミナール紹介



現代社会における観光と地域社会について理解を深め、あり方を考える

地域政策学部 准教授  
**石井 清輝**ゼミ

教員研究テーマ  
①地域社会の実態解明、②観光行動の特性の解明、の二つを課題として研究をしています。

担当科目  
都市社会学、観光社会学、社会調査(質的調査)  
基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 地域問題を社会学的に調査、分析しつつ、その地域にふさわしいまちづくりのあり方を、観光の活用も含めて探究する

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 社会全体の中での地域問題の発生要因を理解し、特定の地域での発生形態をその地域に即して明らかにしていく
- 観光社会学、地域社会学の視点から現代社会における観光と地域社会について理解を深め、これから望ましい地域社会のあり方を考える



## 現場に即して地域を考える

ゼミでは、社会学の観点から観光者の行動や地域の特徴について考えます。フィールドワークでは群馬県桐生市を中心にフィールドワークを行っています。週1回の演習の授業では、文献をとおして観光と地域社会について理解を深めた上で、桐生市ではどうであるかを考えています。また、フィールドワークをとおして実際に地域の人と関わりながら、地域社会の今後の方向性を検討しています。



**STUDENT'S VOICE**  
現場に即して地域を考える  
堀山 莉帆 ゼミ生(4年)  
群馬県立高崎北高等学校 出身



観光史から地域、社会を読み解く

地域政策学部 准教授  
**安田 慎**ゼミ

教員研究テーマ  
中東観光史、宗教観光研究

担当科目  
観光史概論、観光政策論、ツアープランニング論  
基礎演習、演習Ⅰ・Ⅱ

このゼミナールで学ぶこと ▶ 観光メディアや自治体、個人の観光に関わる過去の資料から、観光の歴史やメディアについて理解を深め、地域・社会を学ぶ

## ゼミナールの研究テーマ（一例）

- 「文化」や「伝統」といったものが観光のなかでいかに表現され、地域・社会に関わりを持っていくのか、観光史を調べていくなかで考えていく
- 観光史からその時代や地域の人びとの「思い」を知り、地域社会を考察する



## 教員からのメッセージ

情報化社会のなかで、世界は一見すると全て分かったように見えてしまいますが、ゼミ生たちといろいろ体験する中で、自分自身まだ分からぬことだけであることに気づかされます。そんな社会の姿や、その中に生きる私たち自身を見つめるものとして、観光を楽しみながら研究して欲しいと思っています。

## STUDENT'S VOICE



## 興味ある分野を自由に研究できる魅力

私はゼミで「群馬県みなかみ町のエコツーリズム」についての研究を行っています。その中で、みなかみ町出身のゼミ生がいたので、実際に現地に出向き案内してもらいながら楽しんでフィールドワークを行えたのが印象に残っています。先生はとても親しみやすく、夏休みにはゼミ一人ひとりと面談を行い、研究のテーマについて整理してくださるので安心できます。自分の研究したいことを自由に進められることが魅力のゼミです。

福井 佳奈子 ゼミ生(4年)  
兵庫県・姫路市立姫路高等学校 出身



# 海外研修プログラム・支援事業 [ 2021年度 ]

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い2020年度以降の留学は見合わせています。記載の情報は2019年度の内容になります。

海外提携校 (2021年3月現在)

**15カ国17大学**  
2019年度 実績 **357人**

◆ 2019年度実績 内訳

交換留学	ダブリン・シティ大学 ..... 2人 ルートヴィヒスハーフェン経済大学 ..... 2人 テネシー大学マーティン校 ..... 1人 ヴロツワフ経済大学 ..... 2人 ダナン外国语大学 ..... 2人 南ソウル大学 ..... 2人 提携校以外 ..... 2人
長期語学研修	ダブリン・シティ大学 ..... 65人 ルートヴィヒスハーフェン経済大学 ..... 32人 トンプソン・リバーズ大学 ..... 13人 ダブリン・シティ大学 ..... 16人 ラ・トローブ大学 ..... 20人 インターンシップ ..... 3人

短期語学研修	フィールドワーク ..... 158人 ボランティア ..... 1人 合 計 357人
--------	--

※2021年度のテネシー大学マーティン校の短期語学研修は休止となります。



本学は15カ国17大学と提携し、短期語学研修や交換留学、教員の交流、学術雑誌の交換などを行っており、2019年度では357人の学生が海外へ渡り、様々な経験や学びを得ています。海外研修を行う学生には、海外提携校以外でも要件を満たせば大学の助成制度や後援会・同窓会等からの補助金支給があります。

※プログラム内容(研修先、期間、滞在形態等)は変更になることがあります。  
※2021年度の助成金制度です。2022年度以降は変更の可能性があります。



## ► 短期語学研修

プログラム	研修先	プログラムレベル	留学期間	滞在形態	応募資格	単位認定	新助成金制度	
							国際学科	提携校
国際学科	夏・春	大学が指定する語学研修機関	英語短期研修(初級～上級)	3週間	寮またはホームステイ(大学が指定)	経済学部国際学科所属学生	あり	
提携校	夏	トンプソン・リバーズ大学(TRU)〈カナダ〉 ダブリン・シティ大学(DCU)〈アイルランド〉 ウェスタン・ミシガン大学(WMU)〈アメリカ〉 ケンブリッジ大学ホマートンカレッジ(HC)〈イギリス〉	英語短期研修(初級・中級) 英語短期研修(初級～上級) 英語短期研修(中級～上級)	3週間	ホームステイ 寮	全学生 (IELTS 4.0/TOEIC L&R 400点以上の英語力があることが望ましい)	あり	
提携校	春	トンプソン・リバーズ大学(TRU)〈カナダ〉 パーべチュアル・ヘルプ大学(UPH)〈フィリピン〉 ワイカト大学(UoW)〈ニュージーランド〉 ラ・トローブ大学(LTU)〈オーストラリア〉	英語短期研修(初級・中級) 英語短期研修(初級～上級)	3週間 4週間 5週間	ホームステイ ホテル ホームステイ	全学生	あり	
上記以外	夏・春	指定旅行会社プログラムまたは個人で選定	—	2週間～	寮またはホームステイ	全学生	なし	

● 短期語学研修(国際学科プログラムもしくは語学成績優秀者※1)

国際学科プログラム	一律 35万円	語学成績優秀者※1	一律 15万円	一律 25万円
	後援会助成金額…3万2千円 同窓会補助金額…1万3千円		後援会助成金額…3万2千円 同窓会補助金額…1万3千円	

新助成金制度	一律 35万円	一律 15万円
	後援会助成金額…3万2千円 同窓会補助金額…1万3千円	後援会助成金額…3万2千円 同窓会補助金額…1万3千円

※1語学成績優秀者とは、申請時に英検 準1級以上、TOEIC 700点以上、TOEFL iBT 70以上、IELTS 6.0(overall)以上の人です。  
語学能力証明書のコピーを提出していただきます。

2019年度 海外研修支援事業 実績 182名 ※研修先、その他諸条件に関してはお問い合わせください。

株式会社キーテクノロジー  
留学奨励金

一律 15万円

TOEIC650点以上を保有する学生が対象です。年間の給付対象人数が決まっており、TOEICスコア上位者から選考されます。  
詳しくは国際交流支援チームまでお問い合わせください。

● 短期語学研修(左記以外)

東アジア・東南アジア地域	一律 12万円
それ以外の地域	一律 17万円

後援会助成金額…2万2千円  
同窓会補助金額…8千円

## ► 交換留学・長期語学研修

プログラム	研修先	プログラムレベル	募集人数	留学期間	滞在形態	応募資格	単位認定	新助成金制度	
								交換留学	上記以外
交換留学	ダブリン・シティ大学(DCU)〈アイルランド〉 ルートヴィヒスハーフェン経済大学(LUBS)〈ドイツ〉 テネシー大学マーティン校(UTM)〈アメリカ〉 ヴロツワフ経済大学(WUE)〈ポーランド〉 ダナン外国语大学(UFLS)〈ベトナム〉 南ソウル大学(NSU)〈韓国〉	派遺留学(中級・上級)	2名	約8か月 約11か月 約4か月または9か月 約5か月または10か月 約4か月または10か月 約4か月または10か月	寮またはアパート 寮	学部1～4年生 ※ただし派遣時4年生・5年間留学する場合、留学途中で卒業しないような履修をする必要あり。	あり		
上記以外	夏・春	個人で選定	—	—	2か月以上1年以内	寮またはホームステイ	なし	なし	

● 交換留学

研修期間 6か月未満	一律 30万円	研修期間 6か月以上	一律 40万円
後援会助成金額…2万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…10万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…2万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…10万円 同窓会補助金額…1万円

2019年度 海外研修支援事業 実績 13名

※研修先、その他諸条件に関してはお問い合わせください。

● 長期語学研修(個人検索プログラム)

研修期間 2か月以上 6か月未満	一律 30万円	研修期間 6か月以上 1年以内	一律 40万円
後援会助成金額…2万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…10万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…2万円 同窓会補助金額…1万円	後援会助成金額…10万円 同窓会補助金額…1万円

2019年度 海外研修支援事業 実績 13名

※研修先、その他諸条件に関してはお問い合わせください。

## ► 海外フィールドワーク、ボランティア・インターンシップ

プログラム	研修先	プログラムレベル	研修期間	単位認定	新助成金制度	
					国際学科	一般学生
国際学科	国際学科の学生個人またはゼミ教員が決定	フィールドワーク:30時間以上 ボランティア・インターンシップ:60時間以上	7週間以内	あり		
一般学生	学生個人またはゼミ教員が決定	フィールドワーク:15時間以上 ボランティア・インターンシップ:30時間以上	7週間以内	なし		

● 海外フィールドワーク、ボランティア・インターンシップ

東アジア・東南アジア地域	一律 6万円	それ以外の地域	一律 8万円
	後援会助成金額…1万7千円	同窓会補助金額…3千円	

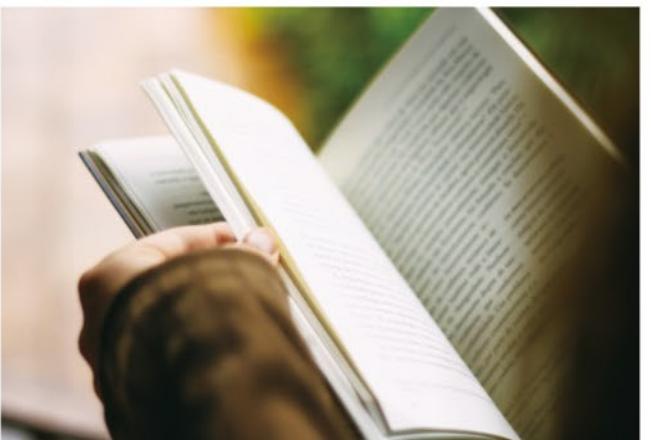
2019年度 海外研修支援事業 実績 162名

※研修先、その他諸条件に関してはお問い合わせください。

本学では、グローバル化や  
情報化社会に対応した教育環境を  
提供しています。

### ▶ 英語副専攻

副専攻とは、所属学科で専門的に学習する主専攻(経済・経営・国際・地域政策・地域づくり・観光政策)とは別に、個々のキャリアアップ、英語学修意欲の向上と在学中の継続的学習の維持を図ることを目的に、以下の英語科目のうち、一定の単位を修得した学生に副専攻「英語(Global Communicator Program)」を認定します。



#### 副専攻「英語」を修得するメリット

- ✓ 英語を身につけることができ、それを証明できる。
- ✓ 主専攻の学びを補うことができる。
- ✓ 就職活動に活用することができる。

所属学科の主専攻だけでなく、英語を達成目的の設定されたカリキュラムに沿って、体系的に学ぶことができます。また、副専攻「英語」として修了認定を受けることができるため、大学で英語を学んだことの証明として、「副専攻認定証書」が授与されます。



下記の科目区分から20単位以上(上級科目10単位以上を含む)を修得すると、副専攻「英語(Global Communicator Program)」を認定します。

#### 上級

- ◆ Advanced Oral Communication ◆ TOEFL
- ◆ Advanced Discussion ◆ TOEIC Advanced
- ◆ English for Academic Purposes ◆ TOEFL Advanced
- ◆ Critical Thinking

#### 選択

- ◆ Language Learner Development ◆ Grammar ◆ Discussion
- ◆ Oral Communication ◆ Writing ◆ TOEIC Basic
- ◆ English Language and Culture ◆ Reading ◆ TOEIC Intermediate
- ◆ World Issues ◆ Listening
- ◆ 海外語学修研修(英語)または  
◆ 海外語学修研修(専門)

幅広い科目から選択することができるため、「文献を読めるようになりたい」「日常会話を話せるようになりたい」「TOEIC・TOEFLのスコアを向上したい」「専門的なビジネス英語を習得したい」といった、学生それぞれの達成目標に合わせて選択し学ぶことができます。

### ▶ 学習環境

#### 学内でできる 国際交流・英語学習

本学では学生たちが国際交流や英語学習を効率的かつ積極的に取り組めるよう、以下のよう取り組みを行っています。

##### ▶ English Café PICK UP!



英語を活用する場、異文化体験の場、留学へのステップの場、そして英語を学ぶという共通の目的を持った学生たちの集いの場として、English Café(イングリッシュカフェ)が2013年度からスタートし、多くの学生が利用しています。空き時間を利用し、リラックスしながら、いつでも自由にネイティブの先生と会話を楽しむことができます。

##### ▶ パディ制度

##### ▶ 日本語チューター制度

##### ▶ eラーニング PICK UP!



本学では、コンピュータによる英語教育を積極的に行っています。1年生全員にGTEC、2年生全員にTOEIC(国際コミュニケーション英語能カテスト)の受験が義務づけられているため、英語教材として「eラーニング」を導入し、学内だけでなくインターネットにつながっているパソコンがあれば、24時間いつでもどこでも英語学習が可能です。



### 留学体験記

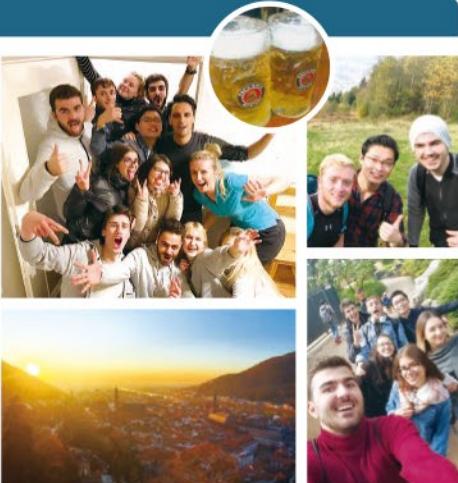
川越 雄斗 ・経済学部 国際学科 ・宮城県仙台向山高等学校 出身

留学先 ▶ ドイツ | ルートヴィヒスハーフェン経済大学  
利用プログラム ▶ 交換留学 期間 ▶ 約7か月 出発時の学年 ▶ 3年

留学先の大学では、経済・経営系の科目の他、言語系や国際政治学の科目も開講していました。講義内容は難しく、毎週のプレゼンやディスカッションに苦戦していました。一緒に履修した友人の知識の深さには一目置くところがあり、彼らに追いつこうと日々必死になって勉強していました。

交友関係は留学生間での交流が多く、多国籍なグループでパーティーを開いたり、バーやクラブに行ったりしていました。その度に、母国の呑みスタイルを共有しあい、多様な呑み文化を知ることができました。

また、ドイツは9か国と国境を接しているため、様々な国籍の友人たちと、たくさんの国々へ旅行に行くことができました。しかし、これらの旅行のスタイルや金銭感覚が異なり、みんなに合わせて旅行をするのは大変でしたが、こういう「摩擦」を知り、理解し、「寛容の精神」で受け止めていくことは、長期留学の醍醐味のひとつだと思いました。



茂木 成美 ・地域政策学部 地域づくり学科 ・群馬県・東京農業大学第二高等学校 出身

留学先 ▶ オーストラリア | ラ・トローブ大学(LTU)  
利用プログラム ▶ 短期語学研修(提携校) 期間 ▶ 約6週間 出発時の学年 ▶ 2年

私が留学した大学は自然豊かな環境で、野生のカンガルーを見ることもできました。私のクラスはディスカッションが主で、最初は他国の学生に比べ会話についていけず悔しい思いをしましたが、分からぬことを何度も質問することで徐々に理解できるようになり、自ら行動を起こすことの大切さを学びました。また会話をとおして、多国籍文化の違いに面白さを感じました。授業終わりには、友達とカフェやショッピング巡りを楽しみ、パーティーやイベントにも参加しました。休日は有名な観光名所に出向き充実した時間を過ごせました。初めてのホームステイは不安でしたが、ホストマザーの気遣いに支えられ、新しいことに挑戦する機会もたくさん頂けました。また深い関係を築くことができ、様々な相談に乗ってもらうなど、素敵な時間を過ごせました。

今回の出会いや経験を生かし、より深い学びや会話ができるよう、学業に注力したいと思います。



山下 紗輝 ・経済学部 国際学科 ・愛媛県立今治西高等学校 出身

留学先 ▶ イギリス | EFロンドン校  
利用プログラム ▶ 短期語学研修(国際学科) 期間 ▶ 3週間 出発時の学年 ▶ 2年

初の海外渡航となった語学研修は、テレビや映画でしか見てこなかった外国の街並みや、イギリスならではの文化に触れることができて感動しました。

学校では世界各国の学生が集まり、日本では馴染みのない振舞いに戸惑うこともありました。しかし、様々な国の人々の雰囲気を感じられ面白かったです。クラスメイトに日本語をレクチャーするなど、幅広くコミュニケーションを取ることもできました。ホームステイ先では自分の意見が上手く伝わらず悔しい思いもしましたが、ホストファミリーやルームメイトの温かな心遣いのおかげで頑張ることができました。

3週間という短い期間でしたが、刺激的な生活を経験することができたとともに、自分の英語力の低さに改めて気づくことができました。次に海外へ行けるときが来るまで、語学の勉強に励み準備をしたいと思います。



# Campus Map

## キャンパスマップ

本学のキャンパスは、樹木の深い緑に囲まれています。また烏川の清流に沿うように広いグラウンドがあります。自然豊かな環境の中に、学生たちの知的好奇心を満足させ、快適なキャンパスライフを送るために不可欠な施設と設備が機能的に配置されています。



## 18 文化サークル棟



「文化サークル棟」と「音楽サークル棟」を建替え、新しい文化サークル棟が完成しました。文化サークル所属学生のほか、多くの学生が集える交流スペースとして、ホールと会議室を配置します。建物南側には、キャンパスと体育館、第1グラウンドとの連絡通路を設置し、本学全体の一体感の向上を図ります。



## 1 7号館 (食堂:1F)



夜まで営業の食堂が嬉しい

1階の生協食堂は、いつも多くの学生で賑わっています。平日は11:00から19:30まで営業しているので、1人暮らしの学生の強い味方です。

## 12 図書館 (パソコンコーナー・グループ研究室)



約38万冊の蔵書、  
TAKAKEIのランドマーク施設

キャンパスの中央に位置する図書館には、約38万冊の蔵書があります。蔵書の種類は、経済・地域政策関連はもとより全国郷土の資料が充実していることが特色です。平日は21:30まで、日曜・祝日も開館しています。館内には利用目的に応じた閲覧スペース、パソコンコーナー、多目的ホール、ラウンジを設置しています。さらに、館内全域で無線LANが利用でき、データベースや電子ジャーナル等多くのコンテンツが図書館ウェブサイトを介して利用できるように整備されています。



パソコンコーナー  
学生が自由に利用ができ、48台のパソコンが設置されています。

グループ研究室  
ゼミ活動やサークル活動で利用でき、部屋は4室、閲覧席は335席あります。



可動式本棚  
これにより数多くの書物を蔵書でき、目当ての書籍も探しやすくなっています。

エントランスラウンジ  
学生が空き時間の際に、グループ単位での集まり等で自由に活用できます。

## 11 三扇会館 (購買部:1F 食堂:2F)



組合員証を提示で、書籍・雑誌 10% OFF・

教習所や資格スクールの割引も！

1階の生協購買部では、教習所・旅行・資格スクールなどの受付と、食品・飲料・文具・パソコン周辺機器・書籍・雑誌など幅広く商品を取り扱っています。2階には生協食堂もあります。

## 1 1号館 (展望ラウンジ:6F)



1号館の6階は、上毛三山を望む眺めが自慢の展望ラウンジになっており、空き時間や休憩時間に自由利用が可能です。

展望が良く憩いのひと時を過ごせます。

# Campus Calendar

## キャンパスカレンダー

### 2021年度 年間行事予定

#### 4月 April

入学式  
新入生ガイダンス  
教職課程ガイダンス  
2~4学年ガイダンス  
教育実習ガイダンス  
前期開講  
新入生歓迎会  
新入留学生歓迎会  
部活・サークル説明会  
演習(ゼミ)選択ガイダンス  
(経済学部)

#### 5月 May

フレッシュマンキャンプ  
(体育会)  
フレッシュマンキャンプ  
(文化サークル協議会)  
学生献血活動

#### 6月 June

学長杯ソフトボール大会  
開学記念日[6/25]  
鶴鳴祭

#### 7月 July

体育会所属団体体育祭  
オープンキャンパス

#### 8月 August

期末試験  
夏季休業

#### 9月 September

救急救命講習  
後期開講

#### 10月 October

学内献血活動  
プレゼンテーション大会  
(経済学部)  
プレゼンテーション大会  
(地域政策学部)  
三扇祭(大学祭)

#### 11月 November

教育実習ガイダンス

#### 12月 December

体育会リーダーズキャンプ  
冬季休業  
学科選択ガイダンス  
(経済学部)

#### 1月 January

授業再開  
後期末試験

#### 2月 February

春季休業  
リーダーズキャンプ  
(文化サークル協議会)  
卒業論文発表会  
(地域政策学部)

#### 3月 March

合同企業説明会  
体育会クリーンアップ活動  
学位記授与式

# 高経大生 LIFESTYLE

ライフスタイル

1人暮らしでの大学生活を楽しむ学生のライフスタイルをご紹介。

CASE 1

1人暮らしをはじめて、料理にハマりました。



福岡県出身

経済学部2年  
福岡県立門司高等学校出身

中山 秀真

## いろんな料理に挑戦しながら 高崎ライフを楽しみます！

1人暮らしをするということは、家事を全て自分で行わなければなりません。しかし、そのおかげで自立できたと思います。部屋のお気に入りでもある、「カウンターキッチン」で自炊をしていくうちに、次第に料理に興味を持ち、今では電気圧力鍋を使っていろいろな料理に挑戦しています。得意料理は肉じゃがです。

学生生活は時間に余裕があるため、部活動への参加やアルバイトの経験、友人との交流や趣味の時間の確保と、自由に過ごせます。

高崎は自分が思っていた以上にとても快適で住みやすく、いろいろな種類の飲食店もあります。ぜひ、皆さんに充実した楽しい1人暮らしを高崎で送ってもらいたいです。



学校まで自転車で10分！



得意料理は「肉じゃが」です！

週間スケジュール

	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00
MON	起床	家事	授業	部活動	食事	就寝			
TUE	起床	授業	アルバイト	勉強	家事	休憩	就寝		
WED	起床	家事	授業	部活動	食事	就寝			
THU	起床	授業	勉強	家事	休憩	就寝			
FRI	起床	授業	部活動	食事	就寝				
SAT	起床	部活動	アルバイト	友人と遊ぶ					
SUN	起床	家事	買い物	家事	勉強	就寝			

CASE 2

お気に入りの  
ドレッサーの前に座ると  
気持ちが  
奮い立ります！



山形県出身

経済学部経営学科4年  
山形県立山形東高等学校出身

笠原 茉由

## 大切な友人と会える かけがえのない場所です！

家族のような友人ができました！入学当初は家族と離れ寂しさを感じていましたが、今では帰省することが寂しくなるくらい友人と楽しい毎日を過ごせています。大学生活はもちろん、部活動やアルバイト先でもかけがえのない友人ができました。その友人と一緒に課題を助け合い、夕食を食べたり、休日には遠出をしたり…。高校生まではできなかったことが、日常になります！高崎はどこへ行くにも便利なため、行動範囲が広がります。

ぜひ、時間がある大学生のうちに様々な経験をしてほしいです。大学生活はあっという間なので、1日1日を大切に過ごしてもらいたいです！



高校の時から愛用しています！



友人の食事が楽しい！

週間スケジュール

	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	23:00
MON	起床	授業		アルバイト		就寝			
TUE	起床	授業		アルバイト		就寝			
WED	起床	授業	部活動	授業	友人とディナー	就寝			
THU	起床	アルバイト	ゼミ	アルバイト		就寝			
FRI	起床	授業	部活動	部活の仲間とご飯		就寝			
SAT	起床	アルバイト		友人と講義		就寝			
SUN	起床	部活動	アルバイト	家事	就寝				



クラブ・サークル活動を通じて自分の世界を広げよう。かけがえのない大学生活の中で、よき仲間と出会いともに成長する、自分を高めるもうひとつの場として何かに夢中になることに時間を費やしてみてはいかがでしょうか。



## 体育会

本学体育会では、様々な運動部が活動しています。都留文科大学との大学対抗戦である「鶴鷹祭」や、新入生同士の交流を図る「フレッシュマンキャンプ」など、様々なイベントをとおして部同士でのつながりを深められるのも、本学体育会の特徴です。

合気道部	硬式庭球部	山岳部	準硬式野球部	ソフトボール部	バレーボール部	陸上競技部
アメリカンフットボール部	硬式野球部	直心影流剣道部	少林寺拳法部	卓球部	ハンドボール部	ローパースカウト部
空手道部	サイクリング部	自動車部	水泳部	バスケットボール部	ラクロス部	ワンダーフォーゲル部
弓道部	サッカー部	柔道部	ソフトテニス部	バドミントン部	ラグビー部	

## 文化サークル協議会

文化サークル協議会は、文化サークルがよりよい活動をできるようにサポートしている団体です。「フレッシュマンキャンプ」、「リーダーズキャンプ」などをとおし、サークル同士の交流も深めています。

映画研究部	観光研究会	軽音楽部	茶道部	書道部	美術部	漫画研究会
英語研究部(E.S.S.)	ギタークラブ	経済数学研究部	山野愛好会	政治経済研究会	文芸研究部	マンドリンクラブ
演劇研究会	棋道部	経理研究部	写真部	都市研究会	放送研究会	モダンジャズ研究会
会計学研究部	グリークラブ	考古学研究部	情報システム研究会(TISS)	ハイキング部	法律研究会	旅行研究会
						歴史研究会

## 学生団体

応援団 吹奏楽部 経済学部ゼミナール協議会 地域政策学部ゼミナール協議会 三扇祭実行委員会 国際交流協会

## Campus Festival

## Inter-university Sports Festival

## 三扇祭(みつおうぎさい)

三扇祭とは本学の大学祭のことです。三扇祭ではゼミや部活動、サークルなどの団体による模擬店や展示、日々の活動の発表が行われ、来場される地域の方々と学生をつなぐひとつの大きな場です。



## 鶴鷹祭(かくようさい)

鶴鷹祭とは本学と「都留文科大学(山梨県都留市)」との総合体育対抗戦のことです。46回を数える、非常に歴史のある大会です。都留と高崎の文字を「鶴」と「鷹」に置き換え、「鶴鷹祭」と命名されました。両校がプライドを懸けた戦いを繰り広げ、互いに切磋琢磨し合いながら絆を深めることを目的としています。







# 学費

## ◎初年度納入金内訳

	入学金	授業料 <sup>※2</sup>	諸費用	合計
一般	282,000円	520,800円	106,300円	909,100円
高崎市民 <sup>※1</sup>	141,000円	520,800円	106,300円	768,100円

2年次以降	授業料 <sup>※2</sup>	4年間合計	納入金
一般	520,800円	一般	2,471,500円
高崎市民 <sup>※1</sup>	520,800円	高崎市民 <sup>※1</sup>	2,330,500円

※1 高崎市民とは、入学年の4月1日現在において、本人又はその配偶者若しくは1親等の親族が、引き続き1年以上高崎市に住所を有する者をさします。

※2 授業料は前期・後期 各260,400円で合計520,800円です。前期分授業料は4月、後期分授業料は、10月の納入です。

・両学部とも1・2年生前期分授業料の納入に併せて、両学部1年生はGTEC受験料、両学部2年生及び地域政策学部3年次編入の3年生は、TOEIC受験料を納入いただきます。

## 両学部共通

年間  
授業料  
**520,800円**

## 私立大との初年度納入金比較

本学 約91万円
私立大文科系学部平均 約117万円
私立大理科系学部平均 約154万円

(文部科学省「平成30年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額」より)

# 奨学金制度

高崎経済大学同窓会及び高崎経済大学後援会には以下の奨学金があります。そのほか日本学生支援機構をはじめとして、各種の奨学金制度を学内に申しあげます。

## 修学支援制度について

「大学等における修学の支援に関する法律」に基づき、2020年度から高等教育における修学支援新制度が開始されました。本学は、2021年度本制度の対象機関となっております。詳細は、本学ホームページをご確認ください。なお、本制度の概要等については、文部科学省のホームページ等で確認してください。

## 糸井商事スポーツ活動奨励奨学金

本学体育会に所属するスポーツ団体の学生に、本学が無利子で奨学金を貸与し、体育会学生の就学及びスポーツ活動を支援することを目的としています。

貸与額(月額)	50,000円、60,000円、70,000円、80,000円から選択
貸与者数	8人

また、卒業後群馬県内で就職した学生には、貸与額の半額を免除する特例を設け、群馬県の地域活性化に貢献する意思を持つ人材を育成するとともに、群馬県内就職の促進を図ります。

## 高崎経済大学同窓会奨学金

家計を支えている者の死亡や被災など、家計が急変し就学が困難になった学生で、事由発生月から12か月以内、死亡の場合6か月以内に申請があったものを対象に審査し、給付します。

給付額(上限)	人数
400,000円	3人

## 日本学生支援機構

種類	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種 (無利子)	第二種 (有利子)
人數 (2020年度)	443人	944人	811人

※ 貸与額等の詳細は日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

## 留学生

種類	金額	人数
日本学生支援機構(学習奨励費)	月額 48,000円	7人
(一財)高崎経済大学後援会奨学金	月額 10,000円	6人
ロータリー米山記念奨学金	月額 100,000円	5人
JEES留学生奨学金(就職促進)	月額 30,000円	3人
朝鮮奨学会奨学金	月額 25,000円	1人

# 学生生活支援

## アパート

※本学調べ

本学周辺には多くのアパート物件があります。自分に合う生活条件を備えたアパートを見つけてください。以下に高崎と都内大学が比較的多く所在するエリアの平均家賃の平均家賃の比較表を掲載しますので参考にしてください。

## 家賃の差も大きい!

### ワンルームの平均家賃

高崎<sup>※1</sup> 39,000円  
都内<sup>※2</sup> 約73,000円

※1 本学周辺 ※2 新宿区、渋谷区、豊島区、世田谷区の平均家賃

## アパートの平均家賃の比較(ワンルーム)

新宿区	渋谷区	豊島区	世田谷区
75,000円	78,000円	69,000円	70,000円

※家賃情報は各種資料から本学が独自に算出(2021年5月現在)  
※家賃は、部屋の広さ、家屋の新旧、各設備、日当たり、交通の便等により異なります。

## アルバイト

事務・サービス・販売等のほか、家庭教師や塾講師など学生向けのアルバイト紹介をキャリア支援チームを通じて行っています。



## 宅配便ロッカー

1人暮らしの学生の利便性向上と、再配達による宅配業者などへの負担を減らすことができます。



## 各種サポート体制も万全



### ヘルスケア 保健室

学生生活を健康に送ることができます。健康管理に関する業務を行っています。健康診断や健康相談、傷の手当や急病のケア等、養護教諭または看護師が常駐しています。

身長・体重・体脂肪・血圧測定・尿検査・視力色覚検査・聴力検査などの測定ができます。普通救命講習会や献血活動も行っています。



### メンタルヘルスケア 学生相談

学生生活におけるあらゆる相談を受け付けています。勉強や進路に関することはもちろん、スポーツや課外活動での心配事やトラブル、何となく体がだるくてやる気がおきないなど、心身の健康全般についてカウンセラーや保健師等が常時相談に応じています。

対面相談はもちろん、遠隔相談や、電話やメールによる相談も受け付けています。個人にかかわる相談内容等の秘密は厳守します。



## 障害学生支援 学生サポートルーム

本学が提供している様々な機会を、すべての学生が平等に受けられるよう支援を行っています。視覚障害、聴覚障害、発達障害学生等への支援として、履修・事務手続きの配慮、試験時の配慮の相談、語学・演習・実習科目における配慮、授業担当教員への配慮事項伝達、資料等の点訳・対面朗読、施設の整備、修学環境の調整等を行っています。



## ハラスメント ハラスメント相談室

発生の予防及び対策、ハラスメントに起因する問題への対応。ハラスメント防止対策委員会、相談室を設置しています。



## 自主活動支援 学生ボランティア活動支援室

ボランティア活動に関する情報発信や、ボランティア活動希望学生に対する支援・教育を行います。

## 入学試験は全国10か所で実施

一般選抜は、地元で受験することが可能なので、交通費等の経済的な負担や移動時間を抑えることができます。



★地域政策学部後期日程を除きます。  
※詳細については募集要項をご確認ください。

## 2021年度 入学試験実施状況

### 経済学部

試験区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
前期日程	140	520	476	185	143
公立大学中期日程	240	3,000	1,641	510	240
学校推薦型選抜	100	196	195	100	100
小計	480	3,716	2,312	795	483
私費外国人留学生	若干人	36	28	7	3
社会人	若干人	0	0	0	0
帰国生徒	若干人	2	2	0	0
小計	480	3,754	2,342	802	486
2年次編入・転入	若干人	4	4	1	1
3年次編入・転入	若干人	0	0	0	0
小計	若干人	4	4	1	1
合計	480	3,758	2,346	803	487
科目等履修生 聴講生	若干人	1	1	0	0
※中期日程は追加合格者10人を含む					
両学部合計		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
		930	6,618	4,230	1,423
		入学者数			
		961			

入学試験 合格者点数内訳表	試験区分	合格者最高得点	合格者平均得点	合格者最低得点	満点
	経済学部 前期日程	679.00	561.39	515.50	800
	経済学部 公立大学中期日程	625.50	510.43	464.50	700
	地域政策学部 前期日程	622.50	544.17	520.00	800
	地域政策学部 後期日程	481.00	434.62	419.00	700

\*地域政策学部は、3教科3科目対象者の得点です。\*合格発表日現在のもので、その後に追加合格者がある場合でも数値に含みません。

# Web 出願

すべての入試区分でWeb出願を導入しています。

事前準備完了後、Web出願システムを使って  
出願期間内にこれらのステップを完了させます。

- 1 学生募集要項の確認
- 2 ガイダンスサイトにアクセス
- 3 出願登録・写真登録
- 4 入学検定料の支払い
- 5 出願書類の印刷
- 6 出願書類の郵送

こちらからアクセス!  
※大学院を除く  
<https://www.tcue.ac.jp/leafpage/652.html>



! 入試情報は発行時点(2021年5月)のものです。諸般の事情により変更が生じる場合がありますので、最新の情報はホームページで確認してください。

## 2022年度 特別選抜情報 (募集要項はホームページで公開予定、冊子の配布はありません)

### 経済学部 学校推薦型選抜

実施学部 学科名	経済学部(経済学科・経営学科・国際学科)
募集人員	100人 内訳: 地域推薦15人・ 全国推薦50人(※高崎市立高崎経済大学附属高校3人含む)・ 英語重視推薦20人・商業等推薦15人 ※それぞれの募集人員に対して、一校あたり3人まで推薦することができます。
出願資格	本学への入学を特に志望する者で、次の各号のすべてに該当する者 ①高等学校又は中等教育学校を2022年3月卒業見込みの者 ②人物・学力ともに優秀で、かつ、勉学意欲が旺盛で、校長が責任をもって推薦できる者 ③入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者 《地域推薦においては》 ④2022年4月1日現在において、本人自身、その者の配偶者又は1親等の親族が、引き続き1年以上高崎市に住所を有する者(2021年4月1日から2022年4月1日まで引き続き高崎市に住民登録のある者) 《英語重視推薦においては》 ④本学が指定する英語外部検定試験において、以下のア～エのいずれか一つを満たしている者 ア 実用英語技能検定試験(英検)準2級以上 イ TOEFL iBT 40点以上 ウ GTEC 780点以上 エ TOEIC (L&R) 400点以上
出願方法	④高等学校学習指導要領における専門教育に関する教科(商業)の科目のうち、簿記及び財務会計Iを履修している者 ⑤公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験1級を取得している者
出願期間	2021年11月1日(月)～2021年11月8日(月)
試験日	2021年11月21日(日)
試験場	高崎・仙台
合格発表日	2021年12月1日(水)
募集要項	9月中旬HP公開予定

### 地域政策学部 学校推薦型選抜

実施学部 学科名	地域政策学部(地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科)
募集人員	50人(高崎市立高崎経済大学附属高校5人含む)
出願資格	高等学校(中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を2022年3月卒業(修了)見込みの者は2018年3月以降卒業(修了)した者【卒業(修了)後4年内】
出願要件	次の各号のすべてに該当する者 ①地域社会の向上に貢献することに對し意欲・情熱・関心をもつ者 ②学校長が責任をもって推薦できる者 ③入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者 学校長の推薦書及び調査書、自己推薦書、活動実績報告書、小論文(英語に関する問題を含む)、面接試験により総合的に判定します。 ※大学入学共通テストを免除します。
選抜方法	出願期間の推薦書及び調査書、自己推薦書、活動実績報告書、小論文(英語に関する問題を含む)、面接試験により総合的に判定します。
出願期間	2021年11月1日(月)～2021年11月8日(月)
試験日	2021年11月21日(日)
試験場	高崎・仙台
合格発表日	2021年12月1日(水)
募集要項	9月中旬HP公開予定

### 学校推薦型II(大学入学共通テスト利用)

実施学部 学科名	地域政策学部(地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科)
募集人員	45人
出願資格	高等学校(中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を2022年3月卒業(修了)見込みの者
出願要件	次の各号のすべてに該当する者 ①地域社会の向上に貢献することに對し意欲・情熱・関心を持つ者 ②学校長が責任をもって推薦できる者 ③入学を許可された場合、本学への入学を確約できる者 ④2022年度大学入学共通テスト3教科3科目(外国語を含む)以上受験する者
選抜方法	2022年度大学入学共通テスト3教科3科目(外国語を含む)の成績、学校長の推薦書、調査書及び自己推薦書により総合的に判定します。 ※書類選考のため、個別学力検査は実施しません。
出願期間	2022年1月4日(火)～2022年1月12日(水)
合格発表日	2022年2月4日(金)
募集要項	9月中旬HP公開予定

### 地域政策学部 その他の入試

◆編入・転入学	◆帰国生徒
試験日	2021年9月11日(土)
募集人員	2年次20人 3年次10人
試験科目	小論文、面接試験
試験場	高崎
募集要項	7月中旬HP公開予定
◆社会人	◆私費外国人留学生
試験日	2021年11月21日(日)
募集人員	若干人
試験科目	志望論文(出願時提出)、小論文、面接試験
試験場	高崎
募集要項	9月中旬HP公開予定
◆私費外国人留学生	◆社会人
試験日	2021年12月19日(日)
募集人員	若干人
試験科目	志望論文(出願時提出)、小論文、面接試験
試験場	高崎、東京
募集要項	7月中旬HP公開予定



入試情報は発行時点(2021年5月)のものです。諸般の事情により変更が生じる場合がありますので、最新の情報はホームページで確認してください。

## □ 2022年度 一般選抜情報

(募集要項は11月中旬ホームページで公開予定、冊子の配布はありません)

### 経済学部

#### 経済学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

経済学部では、将来、国内外の経済、社会の第一線で活躍する人材を育成するために、以下のような資質を備えた人を積極的に受け入れる。

1 高校までの以下の学習の内容をきちんと身につけている人

(1)日本語、また英語における「読む」「聞く」「話す」「書く」の技能の基礎

(2)数理的に思考するための能力の基礎

(3)社会科学を学習する前提となる幅広い知識

2 1を基に、論理的に思考し、自身の考えを他者に伝えることができる人

3 経済、経営、国際社会に強い関心があり、自ら主体的に学ぶ人

4 多様な意見を尊重し、他者と協力して学習や課外活動に取り組める人

#### 募集人員

学部	学科	入学定員	一般選抜		特別選抜
			前期日程	公立大学中期日程	
経済	経済	200人	140人	240人	100人
経済	経営	200人			
経済	国際	80人			

#### I 出願資格(前期日程・公立大学中期日程)

次のいずれかに該当し、本学が指示する2022年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者とします。

1 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2022年3月卒業見込みの者

2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)又は2022年3月修了見込みの者

3 これに相当する学校教育を修了した者(含む)又は2022年3月修了見込みの者

4 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者

#### II 出願期間(前期日程・公立大学中期日程)

2022年1月24日(月)～2月2日(水)

\*2月2日までの通信日付印(消印)有効

#### III 選抜方法(前期日程・公立大学中期日程)

本学が指示する2022年度大学入学共通テストの教科・科目及び本学が実施する個別学力検査の成績ならびに調査書を総合して判定します。

### 大学入学共通テスト

大学入学共通テストを次の指示に従い、受験してください。

〈前期日程〉 外国語を含む4教科4科目を選択解答してください。

〈公立大学中期日程〉 外国語を含む3教科3科目を選択解答してください。

教科	出題科目	科目選択方法	解答する教科・科目	
			前期日程	公立大学中期日程
外国語	英語(リスニング含)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	1科目を選択	必須	必須
国語				
地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	1科目を選択	3教科3科目を選択解答してください。なお、3教科より多く受験した場合は、2教科に解答する。	
公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済	1科目を選択		
数学	数学I、数学II、数学A、数学B、簿記・会計・情報関係基礎	1科目を選択	3教科3科目より多く受験した場合は、2教科に解答する。	
理科	① 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 ② 物理、化学、生物、地学	①から2科目又は②から1科目を選択		

\*『英語』でリスニングを受験しない場合は、失格となります。

\*『地理歴史、公民』『理科②』で2科目受験した場合は、第1解答科目的得点を採用します。

### 前期日程

#### (1)個別学力検査

①試験日 2022年2月25日(金)

②試験場 高崎・札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・岡山・高松・福岡

③試験科目及び試験時間

学部時間	教科	経済学部(経済学科・経営学科・国際学科)		選択方法
		出題科目	選択方法	
9:40～12:00	国語	国語総合と国語表現、現代文A、現代文B、古典A、古典Bを合わせたものを「国語」として出題		
	数学	数学I、数学A、数学II及び数学Bを合わせたものを「数学」として出題(数学Aは全範囲、数学Bは、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とする)	2教科2科目を選択解答してください。	
	外国語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現IIを合わせたものを「英語」として出題		

#### (2)大学入学共通テストと個別学力検査の配点・換算方法

試験の区分	教科別配点	合計	総点								
				外国語	国語	地理歴史	公民	数学	理科	合計	総点
大学入学共通テスト	各科目100点(外国語及び国語を100点に換算します。)	100点×4科目=400点	800点								
個別学力検査	国語	200点×2科目=400点									

#### (3)合格発表日

2022年3月4日(金) 午前10時から

### 公立大学中期日程

#### (1)個別学力検査

①試験日 2022年3月8日(火)

②試験場 高崎・札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・岡山・高松・福岡

③試験科目及び試験時間

学部時間	教科	経済学部(経済学科・経営学科・国際学科)		選択方法
		出題科目	選択方法	
9:40～12:00	国語	国語総合と国語表現、現代文A、現代文B、古典A、古典Bを合わせたものを「国語」として出題		
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「政治・経済」		
	数学	数学I、数学A、数学II及び数学Bを合わせたものを「数学」として出題(数学Aは全範囲、数学Bは、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とする)	2教科2科目を選択解答してください。	
	外国語	コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現IIを合わせたものを「英語」として出題	ただし、地理歴史と公民の2教科については、出題4科目のうちから1科目しか選択解答できません。	

#### (2)大学入学共通テストと個別学力検査の配点・換算方法

試験の区分	教科別配点	合計	総点								
				外国語	国語	地理歴史	公民	数学	理科	合計	総点
大学入学共通テスト	各科目100点(外国語及び国語を100点に換算します。)	100点×3科目=300点	700点								
個別学力検査	国語	200点×2科目=400点									

#### (3)合格発表日

2022年3月21日(月) 午前10時から

### 地域政策学部

#### 地域政策学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

地域政策学部では、「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」に定める教育を受けるための条件として、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求める。

- 1 大学で学ぶための基礎的な学力を身に付けている人
- 2 聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身に付けている人
- 3 地域社会に関する幅広い問題意識を持っている人
- 4 地域社会が直面する諸課題の解決に積極的に取り組む意欲を持っている人
- 5 大学内外の人たちと協力して学修・研究に取り組むことができる人

#### 募集人員

学部	学科	入学定員	一般選抜	
----	----	------	------	--

# 大学院

より高度で専門的な研究を志す人は大学院へ



## | 地域政策研究科 |

### 博士前期課程

都市と農村問題をはじめとする多様な地域問題を分析し、地域政策と地域づくりの政策形成を実証的、理論的に研究します。併せて循環・共生型社会づくり、地域の産業・経済、地方の政治・行政、福祉、地域の生活と歴史・文化に関する専門的・総合的及び実証的・理論的な深化と活用できるような教育・研究体系になっています。

### 博士後期課程

「地域政策学」の教育研究実践を積み重ねて、博士(地域政策学、学術)の取得を目指します。

## | 経済・経営研究科 |

### 博士前期課程

「現代社会経済システム専攻」では経済学を、「現代経営ビジネス専攻」では経営学・会計学をベースにしながら、より幅広い歴史的・社会的視野をもって経済・経営の諸課題に取り組めるようなカリキュラムを用意しています。

### 博士後期課程

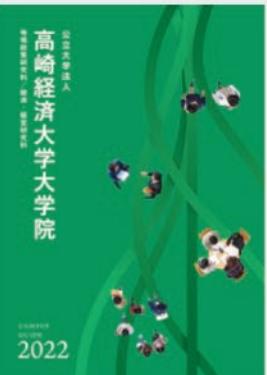
「現代経済経営研究専攻」では、独創性・創造性にあふれた高度な専門的研究を進めて博士(経済学・経営学)の取得を目指します。

## 早期履修制度

本学の成績優秀者は早期に本学大学院の授業科目を履修することが認められます。入学後、修得した単位を認定することで1年間での博士前期課程修了を可能とする制度があります。

※経済学部は経済・経営研究科、地域政策学部は地域政策研究科で利用可能です。

詳細は  
大学院案内を  
ご覧ください



WELCOME TO TAKAKEI

# OPEN CAMPUS 2021



来場型

事前予約制

7.18 SUN

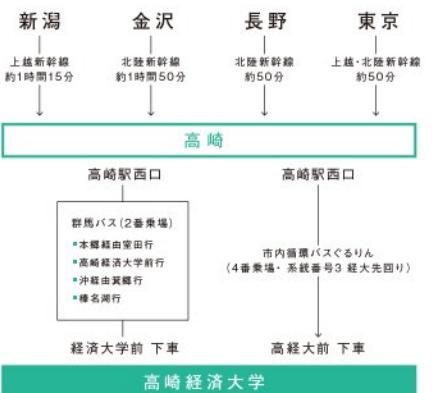
Web配信型

Webオープンキャンパス  
8月開催予定

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、変更が生じる場合があります。詳細はホームページをご確認ください。

## ACCESS MAP

### 公共交通機関をご利用の場合



### お車でお越しの場合

関越自動車道 前橋I.C.より約16分 (国道17号利用)  
高崎I.C.より約20分 (県道27号利用)

### 周辺MAP



新潟県



高崎経済大学



東京都